臺灣日日新報 夕刊
十月十九日
夕刊定價一部一錢
編輯兼發行人 臺北市榮町四丁目卅番地 佐々木 ［illegible］
發行所 臺灣日日新報社
基隆市旭町（電話七八五）基隆支局
臺中市寶町（電話五〇七）臺中支局
臺南市錦町（電話長式〇）臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靱南通二丁目（ユタカビルデイング内）大阪支局
東京市京橋區銀座二丁目（玉鶴）東京支局

日本一の 自玉ソース
自玉ソース株式會社

荒鷲！全支を席卷

入佐大尉を陣頭に
長驅「漢口を大空襲
爆撃機十機・戰鬪機廿機を粉碎
戰史に輝く新記録

【〇〇十九日發同盟】我が〇〇海軍航空隊の入佐俊家、細川直三郎、楢貝襄治、石俊平各大尉の四部隊より成る〇〇機は十八日午後編隊も鮮かに大擧長江上流の漢口上空に飛び敵の虚を突く巧妙なる襲撃法に依り午後六時五十分頃市の北西三粁に在る漢口大飛行場を襲ひ格納庫一棟及び待機中の大型爆撃機十機、戰鬪機約二十機に果敢な爆撃を加へて全彈命中し大型爆撃機は見る／＼火災を起して燒失し其他は完全にこれを粉碎し去つた

この不意討ちを喰つて狼狽した敵は地上より高射砲、機銃を亂射し小癪にも戰鬪機約十機をもつて應戰し來つたが我軍は悠々空中戰鬪を加へ忽ち二機を擊墜し他を敗走せしめ我方は些かの損傷も受けず月明の夜空を快翔午後十一時無事基地に凱歌を擧げた、因に漢口空襲は二回目であるが第一回空襲の際兵工廠を爆撃した勇士入佐大尉が再び陣頭に起つたもので〇〇部隊長は「専門家から見て斯かる完全な爆撃は珍らしい今次事變に於ける爆撃中稀に見る大成功でこの爆撃で敵の大型機は殆んど潰滅に歸したことだ」と勇士を圍んで祝杯を擧げその功を稱へてゐた

山東全省を睥睨
軍用自動車を粉碎し
敵兵滿載の軍用船覆滅

【〇〇根據地にて十八日發同盟特派員】わが空軍中平部隊の〇〇機は十八日山東省濟南北方の要地商河及び臨邑附近に於いて敵の軍用自動車各々四、五十臺を粉碎し午後再び出動し鄭家口附近の運河上に於いて敵兵を滿載せる小型軍用船五、六十隻を爆撃しこれを覆滅せしめた

太原格納庫爆破

（〇〇にて十八日發同盟特派員）わが空軍佐々部隊の荒谷伍長は十八日午前十時四十分折柄の快晴を利して單機太原上空に飛び地上より小癪にも高射機關銃を以て射擊する敵約百名を尻目に果敢なる對地掃射を行ひこれを殲滅せしめ悠々偵察の任務を完うし更に太原飛行場、格納庫を爆擊これを粉碎無事歸還した

忻口鎭山嶽地帶を爆擊

【原平鎭十八日發同盟】我が空の勇士〇〇部隊は十八日忻口鎭山嶽地帶に據る敵陣地に果敢な爆擊を敢行した

閻錫山軍に致命傷
敗走の大集團兵全滅

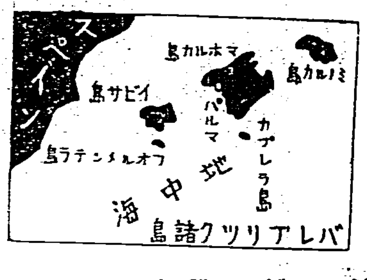
（〇〇根據地にて十八日發同盟特派員）山西省山間地區の要地であり佛敎の聖地として知られた五臺から南方東冶鎭を經て閻錫山の郷里五臺村に向け敗走中の敵部隊約千五百名、馬三千三百頭、軍用自動車八十臺の大集團を發見したわが園田部隊の〇〇機は午前九時然然これに襲ひかかり爆擊、機關銃彈の雨を降らせこれを全滅し更に同部隊は前後四回に亘り忻縣及び其の南方大營鎭の敵部隊集合地區に爆擊を敢行敵に多大の損害を與へわが地上部隊の進擊に有利に敵を潰走せしめて無事歸還した

孔祥熙が歸れば
一大會議を開催
地方の要人ら參集

【東京十八日發同盟】確實なる筋への情報に據れば國民政府財政部長孔祥熙は近日中にイタリー汽船で香港に出發上海に向ふ筈であるが孔部長の歸着を機として國民政府では要人の參集を求め一大會議を開催する心算のやうで既に政府の招聘に應じて地方要人は續々中央に參集しつつある模樣である、然して招請された主要人物は李宗仁、余漢謀、陳濟棠、韓復榘、商震、劉湘、何鍵、龍雲等で一方從來支那民衆は孔部長の四箇月に多大の期待をかけてをり孔の歸國に依り一層強硬な宣戰が聲明されるものと觀測的觀測を試みる者も擡頭しつつあると傳へられてゐる

孔祥熙歸滬

【上海十八日發同盟】英國戴冠式に支那特使として渡歐中であつた孔祥熙財政部長は香港から自國郵船のでリックス・ルーセル號にて十八日午後六時上海に着き直ちに目的地に入つた



地中海のバ群島
革命軍で統治
作戰上新生面を開く

【サラマンカ十八日發同盟】スペイン革命軍は數日前ミノルカ島占領をもつてマホルカ、イビサ、ミノルカ三島より成るバレアリツク諸島は革命軍の手中に歸し今後の作戰上極めて有利な立場を確保するに至つた、革命政府當局は十八日バ群島の政務を確認し左の聲明書を發表した

一、バレアリツク群島は全的に革命政府の統制に歸した

一、革命政府はバレアリツク群島にスペイン人のみより成る駐屯軍を設置し同群島の警備統治に當らしめつつあり（凸版はバ群島）

南京も我威容に呆然
敵陣地に終日猛爆擊

【上海十八日發同盟】第二艦隊報道班十八日午後九時二十分發表

一、千田大佐の指揮する海軍航空隊は十八日午後四時中野少佐、白相大尉以下の精鋭を率ゐて南京を空襲大校場飛行場の爆擊を決行し空を蔽ふわが海軍機の威容に恐れて迎へ擊たんとする敵機もなく防禦高射砲の射擊も亦閑散にしてわが編隊群は悠々紫金山の上空を翔はりつつ悲壯なる爆擊を敢行して全機歸還せり

一、同、花本中少佐の指揮する部隊は夕刻閘口方面を爆擊又鮑形中尉竹高橋中尉の指揮する部隊は午後一時二十分嘉興の軍用列車を爆擊これを大破せしめた外大部を擧げて陸軍戰線及び閘北敵陣に協力敵陣地に對し終日反復猛烈なる爆擊を決行せり

敵兵を壓迫
飛行隊も大活躍

【上海十八日發同盟】〇〇報道部十八日午後九時發表　本朝來各方面共前日來の攻擊を續行し我方に壓迫しつつあり、陸軍飛行隊は敵の第一線陣地並にその後方要點に對する偵察を續行し陸上部隊の砲兵隊に協力し且つ嘉定、太倉、崑山方面の敵狀を偵察し敵の後方部隊を爆擊せり、又閘北附近に於いてわが軍の陣地に依り敵に大打擊を與へ逐次敵を西方に壓迫しつつあり

衆議院が
意思表示
九國條約國會議に

【東京十九日發同盟】十八日議長官舍に開かれた衆議院の各派交涉會に於いては民政黨の俵孫一氏より來る卅一日ブリユツセルに九國條約國會議が開かれる事になつたが支那事變に於ける帝國の行動は聯盟の稱するが如く九國條約、不戰條約の精神に背反するものでは斷じてない、依つて此際衆議院としても何等かの意思表示を爲し列國にわが正當な立場を闡明すべきだとの意見を提唱した、これに對し各派では自黨の意向取纏めの為め協議する筈である

英の反日記事は
一般に不評
反響薄く殆ど終熄

【ロンドン十八日發同盟】英の對日ボイコツト運動は勞働黨機關紙デーリー・ヘラルド紙及び自由黨機關紙ニユース・クロニクル紙が依然反日的記事を掲げて煽動に努めてゐるに拘らず一般の反響は極めて微弱で殆ど終熄の態である、勞働黨も去る十三日その代表者がチエンバレーン首相と會見した結果政府の建設的政策を諒とし二十一日下院における討議で可成手心を加へるに決し黨部の方針を決定した模樣である

芬蘭公使に
杉下氏拔擢

【東京十九日發同盟】前フインランド公使酒匂秀一氏のポーランド大使陞任に伴ふ後任に就ては外務首腦部で銓衡中の所、亞細亞局第一課長杉下裕次郎氏を拔擢するに決定し十九日［illegible］に附議正式發令される筈

興中公司が
事業に着手

【東京十九日發同盟】興中公司では北支に於ける治安工作の進展に連れ豫ねて事變前の既定方針に基き此程左の如き事業の經營に着手した

一、冀東地區内の産業開發に協力公司を包含統一した日支合辦の冀東產業公司（資本金三百万円）を設立することに決定、當局の認可を俟つて事業を開始する、而して右資本金三百万円中半額は支那側の現物出資に依り殘額は興中公司と電力聯盟の折半出資に依ることになつてゐる、因に冀東電業の出力は一万キロ程度のものである

一、英支合併にかかる冀東政權下の開灤礦務局（資本金二百万磅）では事變後石炭の需要減退に伴ひ年產約四百九十万噸の出炭高を擁しこれが捌方を考慮中の所興中公司の斡旋に依り内地に輸送し電力聯盟加盟社に供給する事になつたがこれと共に興中公司では右礦務局の鑛區内に存在する含有量の豐富な礬土頁岩（アルミナの原料）の内地輸出に協力することになつた

東亞同文書院
長崎で臨時開校

【東京十九日發同盟】東亞同文書院では今回長崎高商の寄宿舍を借受け臨時開校することになり十八日開校式を行つた

駐日英國大使
外務省を訪問

【東京十八日發同盟】駐日英大使クレーギー氏は十八日午前十時五十分外務省に堀内次官を訪問し天津租界問題其他に就き會談同十一時四十分辭去した

新竹州豫算
新味を盛る
要求總額は七百萬圓

【新竹電話】新竹州來年度豫算は既に各課よりの要求案が地方課に提出され近く同課に於て大體の査定を行ふ豫定であるが各課要求總額は七百万円に及んで居る往年の豫算に比し新竹州は最近諸産業の開發と共に工業の發達を促進し帝國知事最近に着目し十二年度豫算の編成であつた如く十三年度豫算の編成も當然産業の開發と工業の發展に拍車をかけるべき内容が盛られるものと豫想され又之が現下非常時局に即應すべきものであり來年度豫算案は戰時體制下の内容を多分に織り込んだ編成振りを見るものとして多大の興味と期待を以て期待されて居る、梅谷地方課長は語る

各課よりの要求豫算案の内容については未だ目を通して居ないが要するに來年度豫算は時局下の時局に即應すべき内容を持つ編成でなければならない從つて本年度豫算は例年と著しく異つたものとなる事も又止むを得ない事である、是が為には諸種事業も後廻しとなり時局國策の緊急に止むを得ざる事業の滿遣に努力すべき編成をしたいと考へて居る

本年度豫算
節約額
けふ閣議上程

【東京十九日發同盟】政府は去る事變の發生に伴ふ急激な資金並に軍需品需要の增大に備へるため一部物資を制限し併せて資金及び勞力の使途を調整する目的で本年度豫算の節約を行ふべき旨方針を決定したがその後大藏省と各省との間で折衝の結果一般特別兩會計を通じ一億八千四百万円を節約するに意見一致を見たので十九日閣議に昭和十二年度豫算節約に關する件として附議決定することになつた、節約額内訳左の通り（單位百万円）

一般會計	一一八
特別會計	八四
合計	二〇二
内各會計間の重複額	一二
差引純節約額	一八一

節約額は主として營繕費、海外施設費等に關するもので本年度決算において不用額となるものと次年度以降の豫算に繰延額となるものとを含んでゐる

その日その日

七百年の眠りを醒まして若き諸古が猛然と蹶起した、成吉思汗の血が甦つて來たのである

〇

茲にも、“聖戰”の一つの閃きが認められ、肉は躍る

〇

濟南は依然として疑問符、殘るは太原、北支五省の地ならし工作は完成を告げんとす

〇

シーザーではないが、“來た、見た、勝つた”で、皇軍の征く所日章旗の翻るところ、敵影なし

〇

いよ／＼河南省へ突入だ、黄河を渡り、鄭州、信陽を過ぐれば、漢口も近い、所謂“武漢の心臟部”

〇

漢口の大空襲で、取つて置きの敵機も料理されて了ふ、天下の盛異たる哉、荒鷲の活躍よ

〇

“險に浮かぶ屍の列”だらうだあの悲劇の嵐は、眼底にも殘らう

人事

▲高岡壽雄氏（帝大事務官）市内千歳町二ノ二七（電六六九四）に移轉

▲河村通一氏（大阪貯蓄銀行檢査官）二十日高砂丸にて歸京

▲梅野清太氏　十九日臺南より内地より歸臺（鐵道ホテル）

▲原田次郎氏（臺灣銀行取締役）二十日高砂丸にて上京

▲緒方鑑中地方法院長　十九日夜行にて歸任

▲河越岡市氏（專賣局臺南支局長）十八日來北（鐵道ホテル）十九日夜行にて歸任

▲島貫信平氏（臺灣製糖常務取締役）十七日來北、十八日夜行にて渡南へ

無絃琴

戰地に出てゐる本島人白衛隊の活動振りは、到る所で話題にもなり、大いに賞賛されてゐるやうであるが、その後現地からの便りによると、だん／＼戰場にも慣れ、銃砲や大砲の音にも馴染んで來て、その活躍振りは益々凡勇を發揮してゐるといふ▲新竹州南［illegible］の中の事務に［illegible］たその他の事務に當つて［illegible］

る際は、台灣軍司令部へも現地から報告があつたやうであるが、秦參謀長なども此の事實に對して喜んでゐるさうである▲特に秦參謀長は先の上海事變の時、飯田部隊長として羅店鎭の攻略に當り、上海戰線に勇戰奮闘した輝かしい經驗を持つてゐるので、現地よりの便りに就ては、その一つ一つに深い感を伴ひ感慨深いものがあるとのこと▲とまれ、今度の事變は、部隊に在ると後に在るとを問はず本島人諸君がその眞價を發揮すべき絶好の機會に恵まれてゐる譯で、一種の試煉でもある。

浮標（ブイ）のごとき女（をんな）
（114）
尾崎士郎作
梁川剛一畫

秋の夜長（二）

一斤半介は悲しかつた。表面だけは華かに見えても、彼の生活は決して楽ではない。身すぎ世すぎの原稿稼ぎといふものが、どんなに情なく辛いものであるかといふことを今夜ほどしみじみかんじたことはないのである。といふのは、——よそ眼には酒色に溺れていい氣になつてゐるやうに見える彼の生活も内容をうちあけていふと、この半歳あまり家賃は滞るし、電燈は点いたと思ふとすぐ切れてしまふし、米屋にしても酒屋にしても、もう催促をする元氣さへもない。といつた風に小さい門標をちろりと横眼で睨みつけただけで素通りしていつて了ふ。まつたく稲荷の裏、民子の言ひ草ではないが、水道の水さへも急に水量が減つたやうに思はれるのも不思議ではない。

それに何といふことだ。——月末を前に控へて、いよ／＼明日の朝までに書きあげなければならんといふ原稿が、この二、三日、急に引きずり廻された、意味のない生活のためにくたくたに疲れて——何を書く氣力さへもないのである。

では、どうしたらいいのか？

彼は雑誌、新聞社へあてて手紙を書いた。——「前略、折角の御依頼にも拘らず、流行性感冒に罹られ、執筆意のごとくならざるものあり、遺憾ながら筆をぬぐのほか無之、原稿はひとたび執筆いたし候へども、不本意なる作品を發表することは誠に小生の藝術的良心の許さざるところにして今回の違約はまつたく刀折れ矢盡きたるものと御諒解下されたく、呉々も今一ヶ月の猶豫を小生にあたへられんことを」

まつたく、アーメンと言ひたいばかりの祈禱で手つと書き終へた手紙を出してしまふと、彼は急に身も世もない氣持になつたのである。

こんなときにはぢつとして家の中に坐つてゐられるものではない。彼は泥濘の村道を足にまかせて歩きまはつた。もし、誰かに會ふことができたらまだしも幸福であつたらう。

しかし、誰にも會はなかつた。

彼は今、通りすがりの酒屋から一升徳利を鞘ひとるやうにぶら下げてかへつてきたばかりのところである。

いきり立つた彼がその夜、酣醉を起して女房の民子を殴りつけたことはまつたく仕方のないことだつたと言はねばなるまい。女房は外へ出たつきり帰つては來ないし行つたさきは同じ村に住んでゐる野郎か、それでなければ細山のところか——大抵見當はついてゐるにしてもこのどしや降りの雨の中を女房の行方を探して廻る男の姿ほどみぢめなものがあらうか。

ぢつとして坐つてゐるうちに彼はだんだん不安になつて來た。氣から居にうねつてゐる泥濘の道を力のない足どりで歩いてゐる若い女房の姿がうかんできたのである。それから生活——ああ、またしても生活？

雨だれの音だけがかしいんとした夜氣の中から聞えてくる。

そこへ、裏木戸の方からだしぬけに忍びやかな跫の音がひびいてきたのである。跫音はしばらく同じところを往つたり來たりしてゐるやうであつたが、やがて、入口の、低いヴエランダの上で跫の運びを落す音が聞え、それから黒い影がうつと彼の眼の前をかすめたと思ふと、不安に戰いてゐる二つの眸子が障子の蔭にあらはれた。

一旦平介は思はずどきつとした。もし強盗か息つきをした男が懐みかかるやうな息つきで彼を睨みつけたとしても、たぶん、これほど彼は不幸にはならなかつたであらう。

一旦は［illegible］

Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal Ideal
新發賣
アイデアルクリーム
パニシング 三百番
秋冷の急襲！
肌が萎縮して平素程活動しません
從つてアレて來ます
本クリームはこの危機を合理的に防ぎます
「元來健康人の健康な肌は酸性の分泌物が包んで保護して居ます。酸性でないと病氣です」
本品は完全な酸性で健康な皮膚の自然分泌物より二倍三倍強い皮膜をつくつて冷氣にアレない防トーチカとなります

￥.50
￥.30
お肌のトーチカ

東京 高橋東洋堂

忻口鎭の敵主要陣地
我軍遂に占領
折柄の月光を浴びつつ
血躍る猛烈な山嶽戰

【原平鎭十八日發同盟】十八日午後三時大場、栗飯原兩部隊は忻口山高地に據る敵第四十五師、第百三師、第百四師、獨立第三旅、新編歩兵第十二旅の主力約六萬を撃退し千五百三十米高地西北方望樓の高地を占領し目下前面高地の敵を猛擊中である、我が後藤、猪鹿倉兩部隊は忻口山麓北方の白水村部落に據る敵第百一師、第八十五師、第八十三師の主力約二萬を攻擊し部落北方の一廓を十八日午前十時占領、部落の土塀に據り頑强に抵抗する敵三千と二十米を隔て目下激戰中であるが十八日朝來のわが陸空兩面の猛攻擊に堪へ兼ね忻口鎭の堅陣遂に崩れわが軍は敵の死守せる主要陣地を午後四時完全に占領し數十米を隔て猶頑强に抵抗を續けてゐる敵兵に對し攻擊を續行、彼我の射出す砲彈は折柄の月光と共に山嶽を照し悽慘の氣に包まれ忻口鎭一帶の占領は刻々と迫つた

【原平鎭十九日發同盟】長野部隊は十八日午後六時頃敵の十字砲火を浴びつつ丈餘の斷崖ーーを突擊して忻口鎭の根形高地の東半分を占領、山嶽戰において敵と約三十米を隔て對峙し折柄の月光を浴びて必死に抵抗する敵と交戰中である

支那軍四百を蒙古兵が武装解除

【包頭十八日發同盟】日蒙兩軍の急追に黄河を渡河し伊克昭盟旗内に潰走した支那軍四百餘は十八日午前蒙古軍の手に依り全部武装を解除され身柄は直ちに日本軍に引渡された

李蒙古軍包頭に入城

【包頭十八日發同盟】日本軍と協力察哈爾、綏遠の支那軍を擊破した蒙古軍總指揮李守信將軍は十八日午後一時幕僚と共に堂々包頭に入城し十八日入城した○○快速部隊長を訪問し劇的な會見を遂げた

蒙古各旗王公が使者を包頭に派遣
日蒙兩軍を歡迎

【包頭十八日發同盟】日蒙兩軍の包頭入城以來烏蘭察布盟及び伊克昭盟の各旗蒙古王公は續續使者を包頭に派し日蒙兩軍の包頭入城に衷心より歡迎の意を表はし更に蒙古人の蒙古結成に邁進しつつある徳王麾下の蒙古軍と協力して漢民族壓迫と搾取に泣く蒙古民族の解放並に外蒙を隔て南進する赤色魔手の排擊に決然として起つ用意ある旨を述べ蒙古人大同團結の決意を表明して百靈廟に在る徳王の下にその傳達方を依賴して引揚げた

列車追擊部隊彰徳に肉薄

【石家莊十八日發同盟特派員】列車追擊部隊の先頭は十八日午後零時二十分頃漳河を渡つて河南省境を一氣に突破し更に敗走する敵を猛追し疾風迅雷早くも河南省北部要衝彰徳に肉薄しつつあり

富家上等兵の勇猛
"部下の仇"とばかり
敵將校と一騎打ち
拳銃で仆し無事歸還

【上海十八日發本社特電】○○クリークの堅壘に據る敵を正面に白晝堂々敵前渡河を敢行、敵將校と一騎打の後打ち仆して歸還した勇猛な上等兵がある、十七日午前九時過ぎ上海北部戰線に於ける○○部隊富家作、水酒精一兩上等兵は七名の部下を率ゐ渡河斥候を行ひ敵の機關銃掃射を受けたが怯まず對岸に辿り着き鐵條網を破壞の際敵の射擊益々猛烈となり四名の部下は壯烈な戰死をとげた、戰友の悲運に憤激した富家上等兵は脱兎の如く敵陣地に躍り込み敵機銃二挺を破壞、支那兵二、三名を殴りつけ拳銃で狙擊せんとする敵將校に飛び付いたが勢餘つて組付いたままクリーク中に落ちた富家上等兵は突嗟に腰の拳銃を引き拔き敵將校の心臓目掛け一發の下に仆し敵を顔前に悠々惡戰中の部下を集結戰死した四名の戰友に別れの擧手の禮を殘しクリークを泳ぎ原隊に歸還斥候の任務を完全に果した、この富家上等兵の傍若無人の振舞に敵も味方も毅然として呆氣にとられ射擊の手をゆるめた程であつた

第二師範生徒が兵營を清掃

台北第二師範全校生徒二百九十名は十八日午後の授業を休み小池敎頭以下二十五敎師に引率され一隊に分れ○○部隊、○部隊の營内清掃奉仕をなした、その降り時雨の中を部隊をかついだり勵を肩にしながら一同元氣で奉仕作業をなした

京大醫學部事件で
松尾、岡林兩博士が辭職
掛替のない損失

【神戸十九日發本社支局特電】京都地方檢事局永田檢事は京大醫學部事件に關して剔抉のメスを揮ひつつあつたが俄然醫學部では十八日敎授會を開催の結果、學部を通じて顏止の折柄とて松尾、岡林兩敎授に自發的辭表を提出せしめる事になつた、學位論文の審査にも不正ありと噂されてゐる、尚松尾博士は内科特に膽石病、岡林博士は產婦人科特に子宮癌の手術的治療にかけては共に世界的の權威者にて京都醫大にとつては掛替のない損失である

愛國子女團
けふ盛大な發團式
愛婦支部より團旗を授與

さきに結團式を擧げた愛國子女團と共に台北州婦女子精神總動員の二大要體として婦人報國の實を擧ぐべく新らたに結成された愛國子女團の合同發團式並に團旗授與式は十九日午前十時より台北市公會堂大集會室で盛大に擧行された出席者は

臺北州側から藤田知事、鈴木内務部長以下各課長、愛國婦人會側から小林總督夫人、山縣内務局長夫人、藤田知事夫人以下各役員、來賓として石井臺北市尹、小宮元之助氏等多數

參加子女團は常盤（一女卒）六三一名、若草（二女卒）二七四名、扶桑（三女卒）八七名、松蔭（基女卒）一〇五名、靜修（靜修女學校生）七四八名、淡水（淡水女學院在校生）一五三名計二千餘名に達し一同

靜肅に　開會を待つ國歌合唱、一同起立敬禮、皇居遙拜をなした後、宇野州地方課長の開會の辭、國歌奉唱に次いで愛國婦人會台北州支部長藤田知事夫人が壇上に立ち總裁宮殿下の御令旨を奉讀し團旗を各團に夫々授與した後、國家非常時の折、婦女子の立場につき訓示した、次いで藤田知事より非常時並に國民精神總動員の意義を說き女性團結の力の偉大さを

强調して訓示、團員總代一瓶常盤團長の宣誓、愛國婦人會臺灣本部長の祝辭（山縣内務局長夫人代讀）愛國婦人會長祝辭（日下夫人代讀）石井台北市尹祝辭の後、一同銀鈴の様な聲を振つて團歌を齊唱、小宮氏の發聲で大日本帝國萬歲を三唱、宇野地方課長の閉式の辭で同十一時式を閉ぢた、閉式後團員一同は各團旗を先頭に市内を行進し台灣神社へ參拜した

延岡市の大火
目拔街で七十八戸燒く

【福岡十九日發本社特電】十九日午前零時頃延岡市柳澤町より出火折柄の烈風に煽られ主なる商店街本町通りに延燒消防組必死の防火も水の出惡しき爲め手の下しやうもなく全燒七十五戸半燒三戸を出し三時半鎭火した、目拔き商店街の事とて損害五十万円に達した

全島司法官の會同
第二日の協議を重ぬ

全島司法官會議第二日は十九日午前九時半より開會、判官側は前日に引續き各法院提出事項を中心に協議を重ね同十一時四十五分終了會同の全日程を了したが、檢察官側は今次會同の主要議題たる「司法警察官吏訓練規程の實施に當り特に考慮を要する事項如何」を主題に司法警察官吏會議、實務修習制度、警察官吏巡廻制度の活用に付き具體的協議を行ひ正午休憩、一同[illegible]時半より總督主催の總督官邸に於る午餐會に臨み午後一時より會同を續け司法警察官吏訓練規程の細目に付き協議を重ね人權蹂躙の防止、司法事務のスピード化に至大の關係ある所から熱心な討議が行はれ同五時頃終了、會同の全日程を終つた

問題の常盤旅館
專屬會が除名處分

【基隆電話】既報非國民的言動をなして遂に營業停止の處分に逢つた基隆常盤旅館事件に關し當の基隆旅館營業組合ではその善後措置に就き緊急協議を行つた結果、斷乎同旅館を排擊するに決定、先づ船會社專屬の主要旅館を以て組織せる專屬會が十八日水、郵船、商船各社其他關係筋を歷訪して聲明書を手交し專屬會除名の通告をなした、廿一日には更に組合の臨時總會を開催し組合除名を決定する筈であるが、警察當局としては未だ營業禁止の意向までは有してをらぬ時でもあり組合が自發的に除名を決定すれば實質上營業存續は困難なので警察が果して如何なる態度に出るか注目されてをり相手が相手、事が事だけに市民の關心も益々昂まりつつある

新竹第一公兒童が
慰問袋を作製

【新竹電話】新竹州下小公學校兒童は放課後或は休日を利用して應召出征軍人家族の慰問及び勞力奉仕、應召軍人送迎後の清掃など夫々活動して世間の感激を集めて居るが新竹第一公學校兒童二千五百餘名は今回自發的に慰問袋百八十個を作り十九日新竹市役所兵事係に委託した

子を持つ親へ
百日咳が流行

【台東十八日發】台東地方は最近小兒の百日咳が流行して現在台東街だけでも百名の罹病者があり各家庭を恐怖せしめてゐるが衛生當局ではこの際各自嗽水含嗽とマスク使用を勵行して豫防するよう警告してゐる

北四川路前面の
敵陣を猛爆
我が海軍機活躍

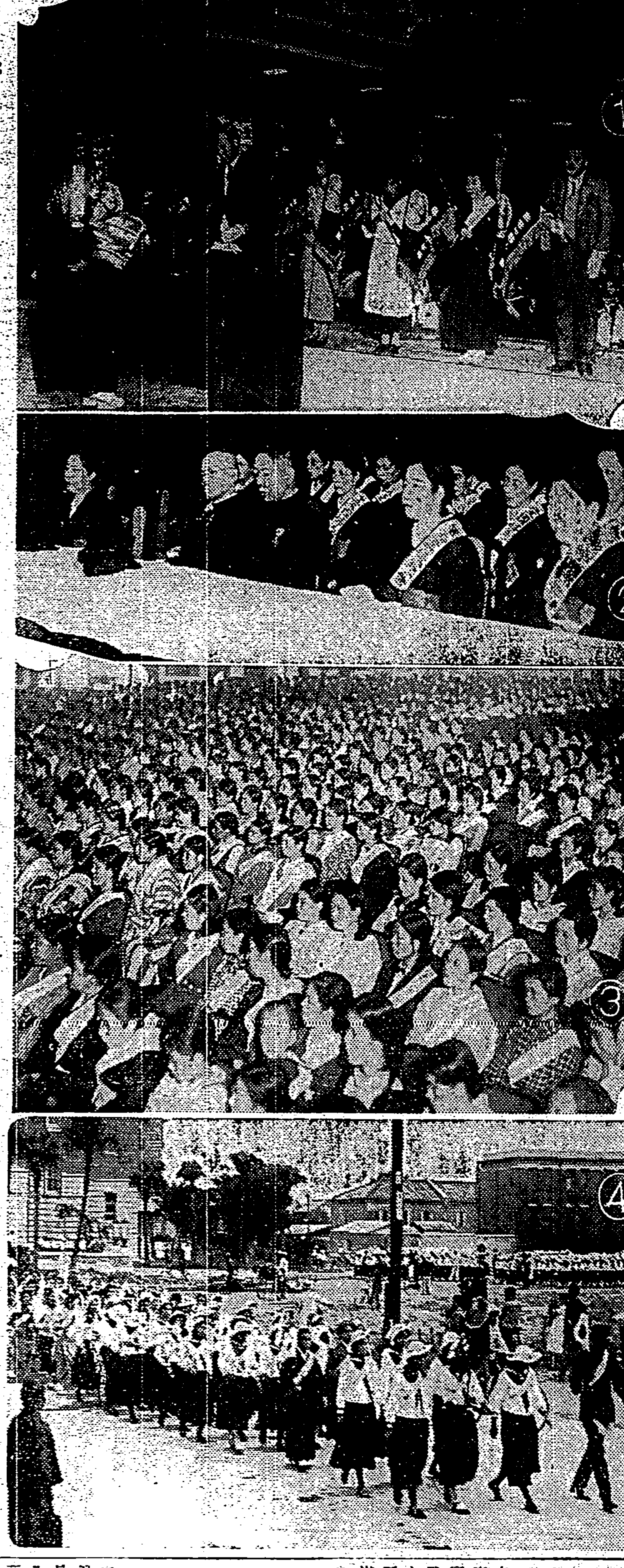
【上海十八日發同盟】十八日午前十時二十五分海軍航空隊○機は蒼空に翼を連ねて飛び商務印書館、鐵路管理局を始め北四川路の前方敵陣一帶を反復猛爆した

高砂丸船客に
猩紅熱患者

【基隆電話】去る十六日基隆入港の商船高砂丸で來台せる某商館中に上陸後猩紅熱なること判明せる患者一名あり基隆港務部では通報に基き十九日午前十一時より同船三等船室内の大消毒を行つて万全を期してゐる

祈願と野外演習
郷軍城南分會で實施

郷軍台北市城南分會では二十四日（日）早朝台灣神社に參拜して出征軍人の武運長久を祈願、終つて全會員を動員して円山、劍潭山附近に於て野外演習を實施する由



＊＊愛國子女團の發團式＊＊

（1）團旗の授與（2）來賓＝向て左より小林總督夫人、藤田臺北州知事、石井臺北市尹、山縣内務局長夫人その他（3）會場を埋めた會員（4）式後行はれた會員の市中行進

國民精神總動員の一助に
"時局と青年の夕"
二十日市公會堂で本社主催

聖戰愈々進み銃後國民の誠實なる奉公の精神は日に熾烈となりつつあるが、本社ではこの重大時局に際し銃後青年の精神を深からしめ青年に課せられた責任を喚起し青年の意氣を高揚せしめて、國民精神總動員運動の一助たらしめるために二十日午後七時半より台北市公會堂にて、國民精神總動員本部後援の下に盛大なる「時局と青年の夕」を開催する事になつた、當日のプログラムは、台北第一高女生一百名の合唱についで大學、高等の學生七名、高砂族も參加して青年團代表三名の舌頭火を吐く熱辯を揮ふことになつて居り、特別講演として海軍中佐肥後市次氏が激勵の言葉を贈り、ついで本社ニュース映畫を上映することになつてゐる

出征軍人遺家族のため
慰安會と慰靈祭
後援會慰問部で計畫

台北市出征軍人後援會慰問部では支那事變以來出征軍人並に從軍者家族の慰問、戰歿者家庭の弔問、戰病傷者家庭の見舞等大童の活躍を續けて來たが、今度更に出征家族の萬全を期するべく家族慰安會並に慰靈祭を開催すべく種々計畫中である、慰安會は時局ニュース映畫會、時局講演會を開催し從軍者並に應召軍人家族を慰め、慰靈祭は市計畫の市葬とは別個に春秋季皇靈祭、七月七日、八月十二日、事變終了日等記念すべき適當な日を選び盛大に奉行し戰歿勇士の英靈を慰める事になつてゐる

鐵胸當と鐵腹卷
熱心な支持を受く
近く大量的に製作

本社[illegible]防彈胸當は果然各方面に多大の反響を呼び起し最初から本品製作方面を擔當してゐる台北市[illegible]町二ノ二[illegible]氏が本社[illegible]資金に提供したのを手始めに十八日には基隆市双葉町一ノ六〇[illegible]氏から同じく金[illegible]円を[illegible]本社[illegible]早く大量生產が可能となるであらう、尚本品は考案の動機が一人一兵たりとも戰死者を少くしたいといふにあつて只[illegible]防彈をのみ目的とするものではないので鐵帽同樣に[illegible]鐵腹卷と改稱する事に決定した

山内中尉の母
古賀政男・作曲　藤山一郎・唄
あれより あの機逆毛永久に生く
テイチク　愛國　レコード

養子忠明儀豫而病氣療養中之處十八日午後五時四十八分死去致候間此段謹告仕候
追而葬儀は二十日午後四時光明寺に於て告別式相營可申候
昭和十二年十月十九日　基隆市日新町四ノ二

父　立山增太郎
妻　立山喜代
兄　田上忠之
親戚總代　立山卯一郎
友人　唐澤信夫
辻與作
關勘四郎
尾田末松

會葬御禮　三宅松次郎　三巻俊夫

第一タクシー　高砂自動車二十二番
城内方面ハ電三〇八三、三七三
大正町御成町方面ハ電四四九〇
東門幸町方面ハ電二七〇一
（晝夜無休・親切・迅速・安全）

今晩の映畫

◆芳乃館　1きまぐれ冠者　2ニュース　3婚記　4水戸黄門漫遊記

◆國際館　1息子の顔　2世界の歌姫　3臺日ニュース・支那事變ニュース

◆大世界館　1極樂三度笠　2瞬間の怪盗　3街の旋風　4パラマウントニュース・タイムスニュース・臺日支那事變特報

◆タイゲキ　1比翼三度笠　2夕陽特急　3臺日ニュース・支那事變ニュース

◆新世界館　1パ社ニュース53報　2斷婚うらおもて　3高杉晋作　4唄の世の中

あすの天氣

臺北地方　東の疾風曇後晴
北部　東の疾風曇後晴
東部　北の和風晴後曇
西部　北の和風晴
南部　北の和風晴

概況（十九日）七六六粍の高氣壓は揚子江流域に停留し七四〇粍の颱風は北緯二六度東經一三八度にあり北東に進む模様、本島は北部が曇他は一般に晴近く北は北東の疾風漸次稍高し

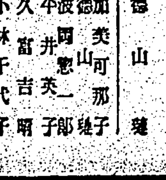
定期航空

▲內臺線上り便ダグラス機は十九日午前六時四十二分臺北を出發、乘客は古居參謀、阿部副官、吉岡中佐、杉山昌、中山昌、小川燕の諸氏
▲島内東線下り便スーパー機は十九日午前十時臺北發、乘客は四名
▲同西線下り便スーパー機は十九日午前九時臺北發、乘客は三名

ビクター　十一月新譜（十月廿日發賣）

秋の曲　宮城道雄
荒城の月　藤原義江
花薔薇の蕾に　倉知緑郎
鶯　富士田新藏
母のなかし　中村淑子　德山璉
旗本くづれ　おせいの唄　德山璉　山田五十鈴
雪の黑龍江　金塚つぼみ
故郷しのべば　德山璉
懷しの巴里　加茂可那子
また見たい夢　德山璉
戰雲の彼方へ　波岡惣一郎
乙女のまごころ　平井英子
吹雪をついて　小林千代子
軍歌名盤集
茨城青年の歌　陸軍戸山學校軍樂隊
森の落葉　中村淑子
炭坑節　山本麗子
良人讀本　古川・能野・藤山
進軍譜
事變特輯
戰線よさらば　灰田勝彦
街の千人針　江戸川蘭子
中尉の母　小林千代子
海よ高鳴れ　久富吉晴
兒童レコード
戰線は呼ぶ　佐原千夜子
勝太郎ラッパ節　千人針　小唄勝太郎

今月の洋樂



交響曲（第百二番）ハイドン　クーセヴィツキー指揮　ボストン交響管絃樂團
名盤蒐集クラブ　撒・ロ短調　バッハ　フィルハーモニック合唱團　ロンドン交響管絃樂團
死と乙女　シューベルト　ブッシュ絃樂四重奏團
家庭用推薦盤　ミニヨン序曲　トーマ　ボストン・ポップス管絃樂團
サムソンとダリラ
月光　ドビュッシー　ストコフスキー指揮　フィラデルフィア管絃樂團
セレナーデ

『コレラ』襲來の虞あり
銃後の衞生に異變なきや
健康保持に全力を注げ

（三）

臺北州衞生課醫學博士 安達敬智

發病時の處置

コレラは數人でも一見特別の出來る特異な症狀を持つて居る、即ち必らず猛烈な吐瀉を伴ふのであるから、何人にも早く感ひが起る時直に隔離所等に患者を發見したら躊躇する事なく、直ちに醫者なり派出所に屆け出て頂きたい。

×

現在台灣にはコレラ患者がないから、よしんば猛烈な吐瀉をしても絶對にコレラではないぞと高をくくつてはならぬ。先年台北市のさる下宿屋で斯様な症狀で二人が相次いで急死したが、三人目に漸く菌を持ち出し出があつたので初めてコレラと判つた實例もあるのである。

×

尚如上の症狀を有する患者を出した場合、吐瀉物及其の汚染物件を決して下水、塵埃、河川等に投棄してはならぬ、コレラが爆發的に大流行するのは、凡そかうした隱れた事實に因る所が多いのであるから、斯點に十二分の留意を望む。

炊事場

飲食店は口の延長である。即ち飲食物を取扱ふ、換言すれば傳染病を防ぐか否かの鍵を把握して居る場所である。この重要な炊事場ではあるが、案外介意せられて居ない、目と鼻の接近した所に便所を設けて居るものが少くないと言ふ事實は、其の歴史で衞生を忽視した設施不足の大なるものであらう。この既定事實は暫らく措き、如何にして病毒の侵入を防ぐべきかの大至的工作に遺憾なきを期せねばならぬ。即ち場内の清潔保持取扱者の手指の消毒、食器類の消要、防疫施設等々列擧すれば際限がない。特に飲食物營業者は責任を持つて實行に些かの遺憾なきを期すべきである。

飲料水

コレラの流行時には、河水及井堀の水を飲む事が如何に危險であるかは既に屢述した通りであるから、之を使用しないに越した事はない。此点讀者を促して止まぬ。

保菌者の心得

現在コレラの保菌者はない。然しチフスの保菌者は州下に二百名に達する多數が散在して居る。現下の時局に鑑み銃後の衞生保持上此際改めて指示せられたる事項を一層嚴格に勵行し、聊も遺憾なきを期せられたい。保菌者にして應召せられたる場合（軍屬其夫を含む）は、保菌者なる旨所管當局に申告せられたし。

健康の保持

秋口になつて食慾のすすむに任せ、延ては暴飲暴食に墮してはならぬ。獨り傳染病のみならず、種種の疾病の誘因となり易い。「健康は幸福の母」と言ひ古された言葉ではあるが、其の眞實性を否定することは出來まい。然らば如何にして健康を保持するか？ 説明は敷て不足であらう。唯日常生活におけるたゆまざる實行が、軈てよき結果を齎すであらう。

秋草をおもふ （11）

撫子の種類はなかなか多く河原とか乾いた原野に自生する丈五十糎（一尺五六寸）のものが多く、分布の廣い草で日本だけでなく、ノルウエー辺りから歐洲西部、北亞細亞支那へも擴つて居ります。なほ、高山にタカネ・ナデシコがあり、撫子に似て極めて綺麗な容姿を備へて居ります。また撫子の名のある園藝植物が多く、中でもアメリカ撫子伊勢撫子など共に花色様々でアメリカ撫子は歐洲原産で花形大きく、雑種の花片著しく長く際立な觀察を惹起するに足るものがあります、なほ唐撫子は別名を石竹ともいつて支那の原産であり、撫子には似てゐるが、花瓣深く剪り合ひ、その間に隙間無く、雑種の花片は非常に短く、色は濃淡いろいろであつて寧ろ俗惡の感さへあります

臺日歌壇　安成二郎選

臺北 泉 優里
おぼろ夜の白菊の花匂ひくる部屋ぬちにひとりをりて時経ぬ
咲き匂ふ白菊の花眺めつつ君去にしあとのさびしさにをり

臺北 河井瓶保子
大屯の高嶺は澄みて見えたりつつこの草原に秋の風吹く
ひとときの間に心足はざれはてて空にほのけき夕月の影
夕明りまだ消えやらぬ田の畔を家鴨の群は鳴きさわぎ行く
水の如くわが悲しみは流れきぬ夕べの空の星のまたたき
何氣なき便りなれどもあまたたび取り出しては眺めてをりぬ

臺北 佐藤 正雄
木洩れ日の光及べる崖下に百合の花はのかに搖るる
山路の暑き日の照る原にして野菊の花のあまた咲きをり
夏の日はあまねく照りて村のはてに目立みて濃し大屯の山
朝顔の葉に消えのこる露に夏の日照りて白く光れり

臺北 坂中 シゲ
たそがれを獨り淋しくロずさむ友が好みし故里の歌
さやさやと吹く風の音の涼しくて我が枕べに月のさし入る

臺北 齋 紗惠
さかり住む此の思しも會ふことの術なき我は夜ますがら泣く
縫ひものの針をやすめてしばし聞く松原の聲のすがしかりけり

羅東 山本とし子
もろ手もて乳房おさへて含みつつまたたきもせず吾が顔を見る
吾子抱きて夕べしづけき池の辺をそろ歩きのたのしかりけり
池のべの涼しき風にそよそよと鳴れる吾子の袂合せやる

坂後 みつつぶ
わが歌の一首のもる六年目の書日グラフの創刊號に

軍國調婦人服

萬里の長城にヒントを得て、煉瓦色の薄いウール地と强靭な革とを用ひて作られた質素な銃のスポーツドレス、ベルトも同じ色の革ベツクルを二つもつけてゐる

銃後の責務

今や我國は暴戻支那膺懲の聖戰に邁進し、忠勇なる皇軍は北に南に血みどろの奮戰を續けて居る。此の秋に當り、万一銃後にコレラの如き急性傳染病の流行を見るが如き事あらむか、その影響の波及する所蓋し想知し得べからざるものがある。依つて以て皇軍の戰鬪能力を減殺する因を招來するが如き事態に至りなば、由々敷重大問題である。國家の為には生命をも敢て鴻毛の軽きに置く日本人である。この崇高なる精神は銃後に在りては保健衞生の万全を盡し、断じて徒死せずと云ふ心構へとなつて發揚せらるべきである。是れ則ち日本精神の眞髄ではあるまいか。然るに吾人の日常生活の密接の關係に在るこの重要なる保健衞生が、兎角等閑に附せられる傾向にある事は、寒心に堪へぬ所である。

×

之が向上發達を期するは獨り官のみの施設を以て克くするところではない。各家庭の自覺に基く積極的實行に依つて、初めて有終の成果を齎すのである。即ち官の施設を經とし民衆の理解と協力を緯として茲に輝しき結實を見るのである。各自の自覺ある實行は、共存共榮の大精神より生れ出づるのであつて、この大精神の前には區區たる私利私慾を棄て、大同に就き所期の目的達成に精進せねばならぬ。

×

政府は曩に保健社會省の設置を發明し、今又國民精神總動員の大旗を高揚し、國民に向ふ所を明示した。之に相應じて傳染病豫防運動の勃興こそ、吾人の希求して已まない所である。況んや現下の非常時局に當つては、官民協心戮力全力を擧げて銃後の護りに聊かの遺憾なからしむべきである。是れ我州民當然の責務なりと信ずるものである。

銃後の臺所覺帳
廢物も工夫次第で 立派な榮養品

西洋では「ゴミ箱から黄金が出る」といふ言葉がありますが、毎日不注意で捨てられるものの中には、結構役立つものが多いのですから、時節柄大いに氣をつけて、廢物利用を致したいと思ひます。お台所で厄介物扱ひにされてゐるものでも、次の樣に工夫さへすれば、結構重寶するのです。

◇キャベツの外葉で羊羹

キャベツの外葉は、たいていの人が捨ててしまひますが、これには葉緑素が多分にあつて、腐物にするのはまことにモッタイないことです。これの利用の道として、先づその外側をよく洗ひ、中軸をとつて水煮しします。煮えたら水氣を切つて、肉挽かすり鉢でつぶして水を加へ、布で漉して充分搾り、その搾り出された下の汁を煮だて、そのまま冷ましておきます。すると葉綠素は下に沈澱しますから、これに同量の砂糖を加へると色も褪せず天然の甚だ風持よい色を呈します。外葉五枚分の葉綠素を右のやうな方法でとり、これに對して寒天一本、水一合五勺、砂糖百三十匁の割合にして固めると榮養的で且つ美しい羊羹が出來ます。なほ抹茶を一匙位入れると一さう美しい色になります

◇鯛のあらの利用

これから脂が乗つておいしくなり、然も價は至極安くて榮養價は大きい、鯛も頭や骨は捨てられてしまひます。これ等のあらや、めざしの頭や骨を、弱火で油揚にして乾いてからすり鉢等に入れて粉とし、吸ひ物や味噌汁に入れると味もひきたて、且つカロリーの点でも申分なしです。

◇殘物の漬物で福神漬

澤庵漬の古いのや、那須味噌漬等何品に限らず古い漬物を細切りにして米のとぎ汁で煮ます。古いものほど長く煮てから、一夜水に漬けておきます。これを充分に搾つて次の液に漬込むのですが、この搾り方が極めて重要な操作で、材料の二〇%になるまで搾り上げねばなりません。即ち材料が一貫匁あれば搾り上げ二百匁になるまで搾らないと味も惡く貯藏に堪へません。調味汁は醤油一升に、黄ざら目一百匁、水飴二十匁の液を作つて、この中に搾つた漬物を漬け込み、これに紫蘇及び山椒などを細かみして細切にしたものや生薑を加へておきます。そのまま細切したものを加へておきます。十日位經ると食用になります。

◇柚でマーマレード

柚も臺灣の年は厄介視されますが、これでマーマレードを作るとなかなか風味絶佳なのが出來ます。成熟の程度は、幾分色付いた頃を見計つて取り、洗つて、皮と袋に分けて、兩方の部分を別々に扱ひます。先づ皮部は内面にある白の部分を取去り、一分位の線に細み、食鹽水で煮て、次に一寸なめて見て、シブイ位の澀をの羽根水の中で五分位着漬して水で洗ひ笊に上げておき、袋の方は僅かな水を加へて煮、軟かになつたら袋に入れて種子や纖維を分けて汁を取ります。このやうにして作つた汁五百匁について三百匁の砂糖を入れて溶かし、拘後皇一匁を入れて水気を切つておいた皮の部分を入れて煮ます。液が鍋に取つてみて凝るやうになつたら仕上りです。

病毒・酒毒の ふる血を消せば
耳鳴り、肩凝り、動悸、息切れや 手足の痺れ節々痛みが快方に向ひ
高血壓は自と下り
安眠出來て丈夫になる

ふる血から來る血行不順が 腦溢血・狹心症の原因
無理な血壓降下は大禁物

昔からある諺に『血行の不順は萬病の因』とも云はれる如く血液が濁ると血行は妨げられ、全血管（動脈）の硬變から次第に血壓は亢進します。是れを陽氣の故とか、年の爲位に簡單に考へられ、放つて置かれるとやがては恐る可き腦溢血か狹心症の重症を招きます。此の病根を除きもせず無理に血壓の降下を計れば、たとへ一時は快方に向つても再發するのは理の當然。處で此の病根を古方醫學では『ふる血』と呼んで居りますが、ではどうすれば此の『ふる血』が排泄出來て、健康になれるか。

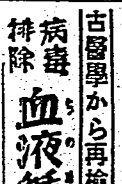
別に是と云ふ原因もないのに頭が重苦しく、常に耳鳴り、肩凝りに惱み、一寸の歩行にも動悸、息切れして何をするにも長續きせず、夜は眠れず、それに手足の痺れや節々の痛みなどを訴へる方々の血液を取つて病毒の反應を調査すると、立派に現れる場合が大變多う御座います。是は病毒に感染して治療はしたが、未だ幾分其の毒が殘つて居る方や、自覺症狀のない為に感染に氣付かない方、或は親からの遺傳毒による方などですが、いづれも體内深く潜在して居る間に、日頃嗜む酒、煙草の害や其他の原因などから自然と血液が濁り、血行を妨げ動脈の硬變を招き、血壓を高めて前記の症狀からやがては恐る可き腦溢血や狹心症、或は腦卒中等の重症を惹き起すのであります。

是等病根を古方醫学では總じて「ふる血」と呼び、是が排泄を治療原則と心得た先哲醫聖により、各方面から其の療法が研究されて居ります。例へば蛭や吸角による瀉血法や破血劑を用ひる瀉下劑療法等、いろいろありますが、いづれも若干の副作用を伴ふ缺点あるを痛感した當研究所では、現代醫藥学を基礎に是が再檢討は、意外へ排泄して血行を整へますから、血壓は自と常態迄下りお悩みの症狀を順次快癒に導きます故、再發の有無に充分お解りでせう。呉々も申上げますが急激な血壓降下は禁害ばかりだと迄極言出來る位ですから、よくよく御往意下さる様、處で此の血行を整へ皆様から是ならと評判の「ふる血療法」の詳細はハガキで左記研究所へ申込まれれば無代進呈しますから是非一讀あれ。

手足の痺れ痛みに惱んだ 高血壓が快方に （血壓亢進症）
東京市 石垣四郎

拜啓先日は早速説明書送り下さいまして有難う御座いました。小生血壓高き為か永年頭が重く手足は痺れ痛み夜もロクロク安眠出來ず、いやな氣持で過して參りました。偶々貴所發賣のフルチ錠の廣告を拜見、半信半疑ではありましたが早速求め服薬しました處、緊外効果がありましたので引續き連用しました。只今では頭もハッキリ、氣分もハレバレとして手足の痺れ痛みも薄らぎ、夜もグッスリ眠れ、それに血壓も常態近く迄下りましたがまだ耳鳴りは良くなりませんので服用を續けるつもりです

前東京吉原遊廓病院 小島良照先生創製
排毒と順血に **フルチ錠**
主効 梅毒・淋毒・痔・動脈硬化・血壓亢進・中風・手足の痺れ・心臓病・喘息・腎臓・リウマチス・神經痛・婦人病・ヒステリー・頭痛・常習便秘
價 十日分 一圓 二十日分 … 五十日分 …
（全國有名藥店にあり）



古醫學から再檢討
病毒排除 **血液循環とふる血療法** （四六判美本）
無代進呈 （ハガキで申込めばすぐ送る）
◆こんな症狀の方は是非一讀あれ
▽頭重、耳鳴、肩凝、手足の痺れる人（中氣、脳溢血）
▽動悸、息切れして、盗汗、冷汗に惱む心臟弱き人
▽便秘がちで吹出に苦しみ眠れぬ人
申込所 東京市京橋區西八丁堀二ノ四 古醫學研究所 振替口座東京六五三〇八番

ヘチマクリーム

35セン・55セン・75セン

HECHIMA CREAM

われよみごとなこの **われ世に誇る驚異の効果**

一路憧れの若肌へ

安心して絶對信頼のできるクリームです この位完全なクリームでなければとても完全な効果は望まれません

本舗・東京 天野源七・近源商店

（76CR.）

愛國子女團の發團式

山縣內務局長夫人その他（3）會場を埋めた會員（4）式後行はれた會員の市中行進

目には基隆市双葉町一二ノ六〇松岡信次氏に同じく金四円を小……

は需要に應じ切れない且入荷内地……殆ど當地で材料を注文中であるので……

後援會、後援部と改稱する事に決定した

恩寵永久に亘く

國定忠次 (83)

長谷川伸作
岩田專太郎畫

（其十五）

大雨の前（八）

お蔦を百々村へ送つた文藏が、その翌日、國定へ歸つて忠次郎の家へ、見舞、復命のために寄つてみると、伊八ただ一人、悵然として居るだけである。

「おやア？親分は」

「文さんか、大変だ、親分が居ねえ。俺はゆうべ遅くまでここに居て、けさ又早くやつて來たんだ、さうしたら、こんな物を殘して親分はどッかへ行つちやつたんだ」

「杯さ、一々みんなの名札がついてゐるが、何の訳だらう」

「ふうん。伊八、それにはな、親分は、杯を俺達に返したんだ、親分子分の縁切りさ」

「えッ、百々村の役目を棄てたんか」

「親分といふ人はえらい人だが、年が年だ、まだ二十五だからなあ。紋次親分がやつて來て、奥園に物の挾まつた話をした上に、お蔦さんを引取つたんで短氣を起したんだらう」

「短氣といふと、親分が死ぬつてことかね」

「まさか、首くくりもやるめえが、折角、捋直しかけた百々村一家も、これで哀れ脆くも終ひか。紋次親分も年にや負けて、タガがゆるんで困るからなあ」

「ねえ、三ッ木の親分は旅人になつたのかね」

「さあ」

「もしさうなら俺も旅人になる。俺はこの間命を助けて貰つたばかりなんだから」

「俺だな、俺達は又、島村の奴等に馬鹿にされるんだ、一昨のこと分は俺にもなるか、と、いつた処で永年かかつて顔をナマにした今では、百姓仕事は不得手だし、兎達は殺生けねえし」

「ご免ください」

恵ヶ障子に午前の日をうけて、人の影が映つた。

「どなた？」

「こんな処から失禮でございますが、忠次郎さんのお宅ですね、お留守ですか」

「ちよいと出掛けてゐますが、どなたです」

と、いふ文藏の顔よりも、舞の上に並べてある十餘りの土杯に眼をつけた窓の外の陰影の人が、

「ははあ、忠次さんに何かありましたね」

「さういふお前さんは？」

「これは失禮、わしは忠次さんと懇意を願つた者で、今市といふ者です」

今市といふのは、去年の夏、忠次郎が危いとき、突然、現れた妙な男だ、とは、話に聞いて文藏も伊八も知つてゐる、と、見てとつて今市が、

「はは、お二人とも私のことを忠次さんから聞いてゐますね」

「へえ、何つて居ります、どうぞおはひなすつて」

と、文藏が門口を開けに行きかけると、今市が、

「それではご免蒙らせうか」

旅の商人かとも見える今市は、三十一、二の苦み走つた、色の黒い男。

今市は入つてくるとすぐ、上り框に腰を横にかけ、

「失禮ですが、そこにある杯に名札がついてありますね。ああいふ物があるからには忠次さんの身の上に何か、でかい事がある筈だ」

今市が、

「がれ、お前さん方が、今騒いちやいけねえ。忠次さんの妨げになる。それよりは、万々が一、忠次さんが仕損じて、旅へ飛んだら子分衆が、その志を継いで、その時こそは、殴人おゐでなさる子分衆か知らないが、死文庭をして華々しい討ち入をなさるがいい。もし又、忠次さんが選思く迩り討ちにでもなつたら、その時こそはいよいよ以つて、御一同揃つて、忠次さんの位牌を首にかけて討ち入りだ。わたしはこの辺四五里の処に、忠次さんの成行きが判るまで泊つてゐますから、今もいつた方が一の時にや、お役に立たねえだらうが、一膝入れて貰ひます。おう、失禮だがこの世帯の館では忠次さんも窮乏してゐるとみえますね。もつとも博徒と窮乏とは縁の深いものだ。ではご免なさい」

引きとめる隙もない、起つたかと思ふと、もう門口から外へ、今市の姿は消えるが如く速い。

百花撩亂たる滿天の星を描く（中）

大空に未開の詩境を求めて

全天に輝く星座、ギリシヤの昔においては、四十八座を数へたが、今日においては八十六座を算し、北半球に属するもの三十一、南半球に属するもの四十五、南北の境に見えるもの九となつてゐる。これらの星座の中北半球に属するものは、幽幻な傳説に富んでゐるが、それは古代人の中で星に想ひを寄せたものが北半球に多く住んでゐた関係からであつて、南半球から見える星に傳説を見出し難いのは全く近代の發見にかかるものが多いためである

〃　〃

さて、數多くの星座の中で、特に目立つものを挙げて見るならば北極星…小熊座、ミラ…鯨座、アルゴール…ペルセウス座、アルデバラン…牡牛座、ベテルギウズ…オリオン座、リゲル…オリオン座、カストル…双子座、ポルックス…双子座、シリウス…大犬座、プロシオン…小犬座、レグルス…獅子座、スピカ…乙女座、アルクトウルス…牧夫座、アンタレス…蝎座、ヴエガ…琴座、アルタイル…鷲座、フオマルハウト…南魚座、デネブ…白鳥座

これらの星々は、その光輝はさまざまに異しく、一例を挙げればシリウス、ヴエガは青白、ベテルギウス、アルデバラン、アンタレスなどは赤、スピカ、デネブ、リゲルなどは白、アルタイルは黄、ポルックスは橙といふ風に正に萬朶に開く百花の撩亂たるをおもはせるものがある

〃　〃

処で古代人は、神秘の光を投げる星々について、現代人の到底想像もなし得ぬほどの神秘性を認めてゐた。五千年前のカルデヤの民はいふまでもなく、古代の支那民族もこれらの神秘の星について種々の傳説と占術とを生んでゐる、かの二十八宿の如きその例であつて

支那の十二支（古い天文圖）

これはもと印度から傳はつたものであるといふが、支那に於て大成されたものである。古代支那民族は全天の星宿を區分して二十八となし、東七宿二十一星、西七宿五十一星、南七宿六十四星、北七宿二十五星を數へてゐる

これらの星宿の中には今日の天文と相一致する星宿もあつて、その例を挙げて見るならば大犬座のシリウスは狼（ろう）乙女座のスピカは角、琴座のヴエガは織女に當り、鷲座のアルタイルは牽牛に當ることは、ひろく世に知られてゐる通りである

〃　〃

また、天秤座は氐宿、射手星座は斗宿、牡羊座は婁・胃、牡牛座は昴、畢、──スバル（和名六連星、英語ではセヴン・シスターズ）は昴に位す──オリオン座附近は

黄道十二座（西洋の古い天文圖）

参、觜、蟹座は鬼、コップ座は翼に位し、それぞれの星座から發する運氣に依つて人生及び社會國家の盛衰を占ふことを行つたので ある

〃　〃

そして支那上代の学者は変つた見方をしたものであるが、とにかく二十八宿中東方七宿中の角について は（泰西に發した天文学に依れば乙女座（ラテン語ではヴイルゴ）に相當する）その謂ふ所に從へば──角二星は東方第一の宿なり──とまづ大きく形容してゐる

そして角二星黄道その中が經、七曜の行く所也、明なれば太平、芒動けば則ち国安からずとある、これらも一種の占星術であるが、上代に於ては、天空を飾る千万の星を睨め、その清光を浴びる時そこに神と人との交感が行はれるかの如くに感じてゐたことは有り得べきことと想像される

更に星の世界から流れるこれらの神秘に關しては、ギリシヤに於ては、神々の大元締であるジュピターを木星になぞらへ、この星の下に生れるものは、一生歡幸福を受け、軍神マルスを火星になぞらへこの星の下に生を受けるものは活氣横溢のしるしありとなし、サタンは土星に配し、この星の下に生れるものは、陰氣嫉妬の相があるなどと一種の占術を試みたものである

星の神秘については、更にまた有史以前エヂプト人は星は天空に開けられた光りの窓であると感じてゐた、銀河地のやうに見えるその窓から神の国の光りが、夜毎夜毎に洩れて來るのであると信じてゐるのである、要するに、古代人が夜毎に眺める星々に依つて人生と天空との關聯に擬せる謎を如何に眞劍に眺めたかは容易に知ることが出來よう、ここに舊約聖書ヨブ記第三十八章──汝昴宿の連繋を結び得るや、参宿の繋繩を解き得るや──の一節を掲げて、この神秘篇を終り次回の星座科学篇に移るとしよう

カナ文字ニユース

△右ハラニ　フシヤウ　シテキル　松井大尉ヲ隊長トスル　決死隊　四十名ハ　敵陣メガケテ　トツシン　ザンガウニ　トビコンデ　一人當リ二十名　總數六百ノ敵ヲ　タフシ　第二線ヲ　カクホシマシタ

△ワガ　航空部隊ハ　十八日午後四時半　强イ風ノ中ヲ　南京ニトビ　飛行場　カクナフコ　ソノタノ　軍事シセツヲ　フンサイシテ　歸ツテキマシタ

秋の大棋戰（下）

梶原少年の猛劍陣　女流棋士あたら全滅

高橋桂二

乙組參加棋士廿九名の中、今度の手合せから參加した梶原初段は當年とつて十五歳、身體が小さい上に未だ肩上げのある筒袖と來てゐるから、どう見てもほんの子供だ、それが初日に堅剛な二段の伊眼女史と對局した光景は正に弟が姉さんに敎はつてゐるといつた形だつたが、梶原少年黒番とは云へ巧に白の要塞に手榴彈を投げつけて事毎に破損を與へ、最後に見事快勝を博して八十点をせしめたのは上出來だつた。

總じて乙組は新進の青年で、所謂新鋭組といはれる新進組だが、それでも梶原少年の十五歳を最年少にして、次は杉内少年の十八歳、その他は大抵二十台の青年が大部分を占めてゐる。三段、四段組には万年三段、万年四段の可なり年長者も混つてゐる。

今度の手合せから參加してゐる藤原二段は謂はば返り咲き新顔で初段の頃乙組に參加してゐたものだ。軍隊に入るといふので棋士を止めるとき、餞別代りに二段を貰つたのだが除隊後再び棋士を志し返り咲きの新顔で、今度から出た顔だが初日に中川四段と顔を合せて早くも一敗地に塗れた。同じ戰爭でも盤面の戰ひは軍隊のやうな訳には行かぬと見える。

今度の成績如何で甲組に躍進可能性のある田中四段は、初日に杉内初段と取組んで先づ誤敵を舉げ八十点を獲得したのは實力上當然とは云へ、さい先好き取組だつたと云へる。

それから見ると女流三棋士共運惡くみな白番に當り、枕を並べて討死したのは傍の見る眼も氣の毒だつた。即ち鈴木秀子四段は宮下四段に敗れ、増淵辰子三段は坂田三段に敗れ、伊藤清子二段は前述の如く梶原少年にしてやられた。

乙組を見ると、丸刈の坊主頭が可なり多い。肩上げの筒ッぽ組は梶原、杉内の兩少年に過ぎないが丸刈は藤田、中川兩四段を筆頭に小野、村田、坂田の各三段、鈴木、坪内の各二段、梶原、伊藤本、五十嵐、西尾、安田の各初段で、藤田四段と村田三段は頭が禿げてのクリクリ坊主だ、但し棋士は頭を使ふことが烈しいから長髪より斷髪の方が頭のためによろしい、本因坊名人にしても高越、鈴木の兩七段にしても、長老組は全部五分刈頭だ。

眼鏡組は藤田四段、村田、加藤兩三段に松浦、坪内、磯原の各二段、西尾、伊藤本、安田の各初段でヒゲを蓄へてゐるのは全現役棋士中村田三段一人在るのみだ。

これは相手仕事だから多分遠慮して剃り落すのが一種の禮儀になつたのかも知れない

×

女流棋士は今紹介した鈴木、増淵、伊藤の三人あるのみだが増淵三段は當年とつて三十三歳、何名實共に獨身だ。いつも袴をはいた若々しい姿だから誰が見ても二十七八歳位にしか見えない、大の日蓮信者で毎朝お經を上げ、それから食事を攝つて碁の研究に沒頭してゐるが、四段には却々なれぬらしい。成績はいつも中以上だが流石に女の優しさからモウ一息と云ふ押しが利かず、いつも惜い処で負けてゐるのは同情に値する、最も男性棋士に云はせると、相手が女だとどうも敵愾心が消失して、日頃の頑張りも發揮出來ずどうかすると敗けがちだといふが、しかしいざとなると女はどうも強いらしい。

×

餘談はさて置き、今季の優勝は誰が占めるか、乙組棋士も戰時の手合せとあつて、何れも眞劍の捨身だから從來にない番狂はせもあらう、從つて見物にも力が入る訳だ。

皇軍愈々獅子奮迅、棋士戰愈々本城に入る、秋は天下を擧げて矛を執るの時乎（完）

今週の映畫

リリイ・ポンスの世界の歌姫

十九日國際館封切

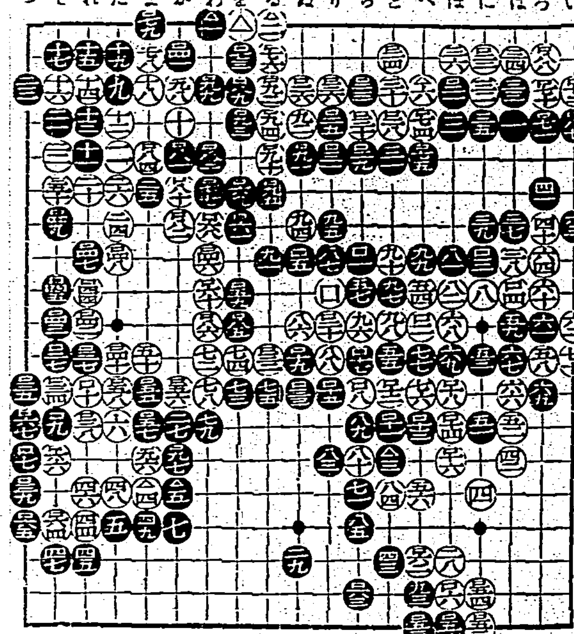
世界有數のコロラチユラ・ソプラノの歌手として紐育メトロポリタン、オペラハウスに君臨するリリイ・ポンスRKO第二回目主演映畫「世界の歌姫」が十九日より八社の「息子の顔」と共に封切られる、原作はP・J・ウルフソンと「乙女よ嘆くな」「エレチネンタル」のドロシー・ヨースト女史が共同脚色して「罪林狭道中」のリー・ジニースンが監督した、ポンスの黄金の美聲を最も有效に發揮した映畫で、助演者にはジャック・オーキーとジーン・レイモンドが加はり、劇的構成のストーリイを繰り展げてゐる、ポンスは次の歌を獨唱する「接吻の封緘」（新作オーキー作歌）「ブルー・ダニューブ・ワルツ」（ヨハン・シュトラウス作曲）「ニユースから來た男」（新作）「只かなる聲」（ロッシー二作曲セヴイラの理髮師より）、尙音樂部門に屬する監督は、ビクター專屬として令名あるナサニエル・ルシルクレットが担當してゐる、元來高周波音をフイルムに録音する場合、從來の裝置では蓄音器より稍優れた程度しか得られなかつたが、RKOスタヂイオの技術部は此の映畫で「宗外線」を錄音と映付に使用する新機軸に成功してゐる、將に發聲映畫史上に新時代を劃する大發明と言ふべきで、從來至難とされた九千サイクル以上の音波も、極めて確に録音されて居り、ボンスのFの最高音部が如實に聽かれ得る事は、音樂ファンへの特筆すべき一大福音であらう、尙本週は短期四日間で學生其他音樂ファンの便を考慮して料金も特に四十錢で開放する由

有段者十人拔碁戰（第二次戰　三局ノ五）

（本社主催）

先番三段　稻澤克忠（四目半コミ出）　稻澤氏一勝　同二目
相先三段格　安達久三

總譜一〇一至二三三　棋譜・百五十一手まで　審判四段　本因坊



●□六一をも七	○□六二へ一七	
●□六二ち一八	○□六四そ一六	
●□六五つ一六	○□六六そ一四	
●□六七つ一三	○□六八わ七	
●□六九を六	○□七〇ろ三	
●□七一ろ四	○□七二い三	
●□七三を二	○□七四へ四	
●□七五へ五	○□七六る二	
●□七七わ六	○□七八よ二	
●□七九よ二	○□八〇か六	
●□八一か五	○□八二か七	
●□八三わ五	○□八四よ五	
●□八五を一〇	○□八六わ一〇	
●□八七い四	○□八八ろ二	
●□八九を二	○□九〇る五	
●□九一ぬ五	○□九二る三	
●□九三を四	○□九四る四	
●□九五る六	○□九六よ一四	
●□九七か一四	○□九八か三	
●□九九わ三	○△を一	
●△一わ一	○△二る一	
●△三と一四	○△四こ一	
●△五か一五	○△六へ三	

一百六手まで　黒九目半勝

講評　稻澤克忠

白百六十八は百七十二或は百七十と打れてでしたか疑問です、黒百七十二に百七十六の方が良いと思ひます、以下は別段の事もない様ですが要するに右上には下辺に充大なる黒地を作らした事が面白くありません、第一譜左の如く下辺の地を消しに行く方針ならかつた様です

メガホン

▲本島人が食物の路傍行商をやつてゐる、不衞生極まるが取締りの方法なきや（銃後の衞生）▲飲食店よ文字地名にゆつくり又は縄返して言つて下さい（早合太）▲京阪神商年團協議會は麻雀は亡國的といふので廢止を決議したさうだ臺灣でも是非臨機方をお願ひする（大和男子）▲去る十三日午後五時頃市營バス一號線本町邊りで下車の内地人御婦人様の置忘れた「ハンドバツク」は車掌さんに預けました（拾得者）

商況（十九日）

臺灣正米市場前場

▲一期蓬萊米　當限　中限　先限
▲二期丸糯米
▲二期蓬萊米

大阪期米前場
東京期米前場
神戸期米前場
東京短期前場
東京長期前場
大阪短期前場
大阪長期前場
東京銀行實株
東京國債實物前場
大阪砂糖現物
大阪砂糖清算前場
大連特產前場

潮汐（二十日）

基隆　滿潮　干潮
淡水　滿潮　干潮

臺日案内

料金　三行　五十錢　七行　一圓…

書籍　最近支那大地圖　臺北榮町一　新高堂書店

醫院　X光線新設　臺北大和町　兒科內科　小林醫院

內地土産　臺北市本町二　麻豆文旦　矢野商店

寫眞　寫眞機と材料　臺北市榮町　西尾商會

時計眼鏡　カメラと材料　フタバ寫眞機部　和田はメガネ專門　臺北本町

洋服　メガネ專門　金光堂　合、冬服地新柄　スミカ洋服店

金融　電話商品　高賃入　三成社

料理屋　宴會大勉强　料理　仕出し　辨金本家

藥種商　喘息にワンカ

雜件　洋服ダンス

特許　商標　辨理士　岸喜鑑
御祭禮用品　村井
薄毛厚毛シャツ商
子供帽子、子供服行
婦人　スカート、ショール　村井
卓子掛カーテン井
晴雨傘パラソル商
貴金屬行
あか船産制防毒具
純無煙炭
アパート　昭和莊
白蟻驅除は大脇
バイオリン尺八
二十球撞球盤

萬小間物

はいからあみ　日本一品

洋品雑品

上田市商店　大阪市東區上本町壹丁目　電話東一六八二　振替大阪四八七二三

專賣特許　ウイジニン配劑

他店で絕對眞似の出來ない藥！特約店急募申込あれ

大阪市浪速區惠美須町四　岩國桃仁堂

日露戰役記念〇〇丸を改良し常に食候氣の潤合數倍の効力を有す

薬用　クラブ歯磨の驚異的殺菌作用

クラブ歯磨に配合せる殺菌劑の威力

クロールカルヴァクロール　ヨードチモール　併用劑の殺菌力

一〇、〇〇〇倍乃至五〇、〇〇〇倍稀釋液ニテモ細菌ノ種類ニ依リテハ完全ニ死滅スルモノ、ニテハ省略ス

齒牙及ビ口腔ニ繁殖シヤスキ細菌類	500倍稀釋液	1.000倍稀釋液	5.000倍稀釋液	10.000倍稀釋液
チフス菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
連鎖狀球菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
葡萄狀球菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
大腸菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
肺炎双球菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
假性ヂフテリー菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
加答兒性球菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
結核菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
乳酸菌類	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅
共他ノ腐敗菌	完全死滅	完全死滅	完全死滅	完全死滅

專賣特許　第一一五二六二號　第一二二四七四號（クロールカルヴァクロール含有歯磨）（ヨードチモール含有歯磨）

上記ニ於ケル如キ驚異ニ價スル殺菌力ヲ有シ、何等ノ副作用ナキノミナラズ齒牙ヲ損ネズ口腔粘膜ヲ害スル事ナキ

N―33

ムシ歯や口臭を防ぎ　惡疫・結核を豫防する！

專賣特許

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木登
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

社説

遵法精神の徹底と國民生活
司法長官會同を顧みて

一

非常時対策の吟覇と、時局要望への刺戟とが、却つて人心の萎縮と、沈滞とを来すが如き現象が、これは全く思ひも寄らぬ仕儀であらうが、往々にして、見かけられぬでもない。かかる時に當つて、今次の全島司法長官會同の席上、伊藤高等法院檢察官長によつて為された、司法検察事務に関する訓示は、頗る貴重の深遠なるものあり、且つ意氣込みのただならぬ点もあつて、大いに注目に値する。その訓示は、全般を通して、事態下の司法検察官局者の執るべき態度、処すべき方法に就て、極めて周到なる指導精神が明示され、例へば、「惡口の不規則」「責任の非難」「吾人の長時間待期」などの弊害をも、此の際一掃せんと、些末なる点への留意の程をも見せ、而して終局に於て、法院をして「眼な所から正義の殿堂」として、国民渇仰の府たらしめんとの理想を述べてゐるのは、吾人の刮目を惜しまざる所であり、また大いに意を強うする次第である。

二

さらに「如何なる非常時局に於ても、法治国家に於ては、法律に基かざる事態は、人民に及ぶものではない」と法治国家の本質に就いて、真摯たる態度を見せてゐるのは、覆審法院長の提唱してゐる所と、全く一致したる見解であり、気魄であり、全司法部が、此の両長官の指導精神の下に、毅然たる態度を持してゐる事は、真に島民をして安心して、国民の本分に邁進せしむるに足るものがあらう。一死に附さるべき流言蜚語の類が、遂には大事を呼ぶに至るとの、見解も亦、吾人と同感であつて、その周密にして、徹底的なる取締は、特に必要が痛感されるのであるが、さらに時局の間隙に乗じて「忠君愛国の美名に隠れて、暴慾横暴の言動を敢てし、濫りに他人の言行に干渉」するの非なる事は、同じく伊藤官長に依つて、先般の全島検察部長會議の席上に於ても、為されてゐた所であるから、その後の取締も向、此種取締の断行を、必要とするものと認められてゐる様に思はれるが、速かに此種罪悪の、消滅するやう一段の努力を望む。

三

今次の會同を通して、司法両長官に依つて、明示されたる所の精神に見るも、法治国家に於ける、民衆の権利に対する、国法の保護の、毅然たる事は明白であつて、國家の治安を維持し、國民の福祉を保全する所の国法の前に、島民は意を安じて、服従する所がなければならない。而して島内に於て往々にして、見かけられ勝ちな現象であるが、"法に觸れさへせねば"と云つた底意から、国民道徳の、あるひは、社會道徳の上から、甚しく指弾すべき行為言行の時として"意気横行"するが如き、事態の存在する事は、真に遺憾であり且つ、悲しむべき事柄である。故に島民としては、国法の此の絶大なる恩寵の中に育まれつつ、一歩高き道徳律を目差して、その国民生活に於て、社会生活に於て、充分なる本分を自覚修練すべきものではないか。それは司法の、所謂外であるかも知れないが、遵法精神の徹底は、結局に於て、此の境地に、到達すべきものであると確信する。島民は此の見地に立つて、より高き国民生活への、飛躍を心掛くべきであらう。

○○まで一里
我軍の意氣衝天

【○○にて十三日徃盛特派員發】前線の夜は明けた、またも雨だ、雨…雨…雨…上海戰線は雨の幾日かを迎へてゐる。七日から断続と降りはじめた雨は豪雨となり十一日には猛威を加へてさなきだに憂鬱な前線は[illegible]ダーンと時偶迫撃砲の御見舞が来る、豆を煎るやうな重火器の音が間歇的に断續する、壕は連日の雨で水浸しとなつた、前線の兵はズブ濡れだ、記者等の機銃も水で濡れてゴロ寝もできない、道は泥濘、兵站の輸送も困難を極めてゐるが忠勇なるわが○○部隊将兵の士気は愈々烈々ヂリヂリと敵陣を壓迫、朝に一壕を奪へば夕に一部落を取つて力攻猛戰、○○○西北方面の敵陣を敗走せしめ○○を陥れた、○○まで僅に四粁、敵が最後の要害と頼む○○の陣地を抜かんとしてゐる、六日後続○○部隊の戦線が上海前線へ進出、すでに戦闘中である○○砲も配置されて徹底的に敵陣地を粉砕すべく○○○に陣地を布いた、○○根拠地に翼を列れて待機してゐた○○部隊の空の勇士は連日[illegible]日よき獲物も現れないので腕を撫してゐたが、業を煮やした○○部隊長は部下の新鋭機○機を率ゐて敵陣地上空にその鷲の如き優姿を現はし、連日に亘つて空中より敵を猛射多大の損害を與へてゐる、翼を列ねて飛来すると見る間にグッと機首を下げるや鮮かなダイビングに五十米の低空に急降下、あわてふためいて狼狽する敵に猛射を浴びせて上昇、この繰返し繰返しの掃射に敵は機影を認めるや壕中に逃げ込んで了ふ、コソコソと這ふ様にして○○陣地の要衝眼鏡で敵陣地を望見すると前面にゐる〳〵一人二人、三人と十[illegible]

殆ど反撃もせず
南京の意氣阻喪
晝夜を分たぬ空襲に

(上海十九日發同盟)我が海軍航空隊の精鋭部隊は十九日午前一時頃遠く南京を夜襲し敵高射砲彈の亂射をくぐりつつ大校場飛行場其他の軍事重要機關に爆撃を加へた

【○○十九日發本社特電】我が海軍航空隊の南京空襲は十八日深更決行され高射砲の砲撃をものともせず飽迄重要施設を破壊したが敵機は一機も見えず、我が軍は目的を達成し全機○○に歸還す

【上海十九日發同盟】十九日午前四時小谷大尉の率ゐる○○海軍航空隊は暁雲を衝いて再度南京を空襲し大校場飛行場に巨彈を浴せ格納庫及び倉庫数棟を爆破した

【○○基地十九日發同盟】十九日午後一時海軍航空隊の新鋭部隊○○機は長駆南京を空襲し大校場飛行場及び格納庫数棟を粉砕し更に對岸浦口停車場並び徐機市の軍用列車を爆破した、これがため同停車場は目下大火災を起し濛々たる黒煙は南京を蔽うてゐる、両爾大尉、関司兵曹長指揮の○機も之に呼應して南京市内各軍事施設に爆撃を敢行し全機無事帰還した、この日南京城内は全く死の街と化し我が果敢な空襲に世を切つた敵機は全く影を潜め又地上部隊の反撃も少なく南京の意氣阻喪振りは明日に認められる

必勝を確信して
ただ邁進あるのみ (下)
馬公にて 三輪參謀長講演(要旨)

次に国民防衛に関してであります、之には積極、消極の二方面がありまして、積極的とは交通、運輸、通信等に於て直接間接に戦争に便なるごとく協力することが即ち之であります、消極的とは所謂防空、防衛(火災、風害、悪疫等の防の如き)等であります、殊に消極的防衛にありましては国民的、集團的に為さなければならぬことが多くとありません、けれども、自己の財産及び各個人に関することも亦忘れてならないのでありまして之互ひに自覚を要求すべきであります。

以上概述致しました通り國家總動員の要を説ぐるがためには努めなければならない事柄が多種多様でありまして却々容易のことではありません国民全部がよく各自の持つ責任の重大なることを自覚して人を恃むことなく自ら奮發し努力し且つ如何なる犠牲をも顧みざる底の大覺悟を有するに非ざれば到底その完璧を期し難いのでありますが、要之等の事柄中には僅かに一人乃至数人の不注意若しくは怠慢から意外重大なる影響を国[illegible]

緊急措置に及ぼすことがありますのでお互に自ら相戒め自らを努むると共に他をしてなすべからざることをなさしめず、又なすべきをなさしむる様相励み合ふことが肝要と思ひます

之より話を変へて

今次事變に際し我が海軍が如何なる仕事をなし又なしつつあるかにつき概要を申上げたいことは

一、支那各地に於ける我居留民引揚に際して之を保護したこと
二、上海に於ては我居留民の現地保護及び附近の我が権益保護に任じつつあること
三、陸軍部隊を内地から支那に輸送するに方り密接なる共同をなしたること
四、北支○○に對し陸軍と協力しつつあること
五、上海○○に對して陸軍と協力しつつあること
六、支那沿岸、殊に中、南支に亘る主要軍事施設及び航空基地の攻撃破壊をなしつつあること
七、支那海軍兵力に對する攻撃をなしつつあること
八、支那全沿岸に亘り[illegible]断を行ひつつあること等であります、殊に上海戦に於ける我が

海軍陸戰隊の奮闘並に肩翼に於ける海軍航空部隊の奮闘振り等は既にラヂオに新聞その他に於て各位の御承知の通りでありまして去る十日我が海軍省の公表した所によりますと今事変以来我が海軍が支那に與へたる損害は巡洋艦七隻、驅逐艦八隻、潜水艦、水雷艇等各一隻計十八隻を沈没大破せしめてゐます、又飛行機は爆破八十一機、撃墜百四十二機計二百二十四機でその後著々この数を増してをります、その他飛行場十八ケ所、兵器工廠十ケ所、要塞砲、諸倉庫、港湾施設、京滬鐵の各停車地の爆破をしてをります

我が海軍の受けました損害は戦死者及び負傷者を合せて○○○名、失つた飛行機数○○機、艦船等に至つては何等損害がありません、右のやうな成果を挙げてゐます外

支邦全沿岸に亘つて行はれてゐます[illegible]断の効果は時日の経過と共に著々と現れ之が為め近き将来に於て支那にとつて重大なる結果を招来せんとする兆候が現れてをります、私共は斯くあるべきことを確信し且つその日の一日も早く来らん事を各位と共に祈るものであります、以上は形の上に現れた効果でありますが、海軍力は物を以てする戦争で[illegible]うに八方に睨みを利かしてをるといふことも亦見逃すことも出来ないやう[illegible]威力となつてゐる事実をこの際特に見極めて戴きたいものと存じます、我が海軍は弱手ずもするとか同じく支那に對して全力を挙げて全力を盡して遺憾なきを期してゐる次第でありますが

第三第三の[illegible]

右に關聯して支那海軍の現有兵力は巡洋艦九隻、驅逐艦二十八隻、河用砲艦二十三隻、その他で計百六隻、約七万噸であるが今やその一部は我が海軍によつて沈没破壊せられその他は全部揚子江その他の河上に潜匿して何等なす所なく、海上は全く我が海軍の活動に委せてゐる有様であります、支那として は年二千万元からなる金額をその海軍に費してゐるさうですが、その海軍が全く何んの役にもたたないので支那国民の間では大いに不平を鳴らし非難を浴びせてゐるやうですが海軍力なるものは自ほどのものはなく恨に我れわれが大い[illegible]であります

艱難辛苦か[illegible]

[illegible]古来「窮して行へば…」と申してをりますが、我々が常に一致の要を失はず、左顧右眄することなく終局の目的に向つて邁進せよ[illegible]

塹壕内で肉彈戰
○○○一番乗りの
熊谷大尉らが戰死

【上海十九日發本社特電】○○○一番乗りの勇士○○部隊の熊谷一大尉は去る十五日午後三時○○の敵陣に突入肉弾をも泣かしむる壮烈な戦死を遂げたが大尉と共に敵地深く敵と生死を共にして見事○○つ児の度胸と敵前を見せた十一勇士がある、十五日午後一時熊谷大尉の率ゆる一隊は敵前三百米の敵陣に待機して山砲隊の掩護を受け一挙に敵陣目差して肉薄、敵は梅林陣地に拠り十字砲火を浴びせかけたが熊谷隊長は猛然敵陣に猛進、大森軍曹以下之に従つて突撃する、銃弾の雨の中を必死の肉弾敵陣に躍り込んだ、この時大尉は足部に負傷を受けたが少しもひるまず左右に敵を薙ぎ倒す…

[illegible]

外國軍艦の出入は
別に不思議でない
○○艦○○參謀の話

【○○艦にて】支那沿岸封鎖の任に服す軍艦○○は○○○○○○○十九日午後○○基地に入港した、数日前より大暴風雨にぶつかつて難航を続け敵側の猛襲さへ一面けられ又ソリソリ一ムを引き鮮がされたほどであつたとか、さう言へば十八日夜同じく入港した○○艦○○も暴風の為め損傷四十五度も傾いた[illegible]と言ふ會つて見ない苦闘を話めた同艦○○參謀は語る

支那沿岸では初めて見るやうな大暴風で艦を航行が一時大苦境に陥つたものもあり上海れになつた、もう支那の海賊は全く一隻も通らぬのだから手柄話はない、若し…イギリス国旗を掲げるといふのがあるので我々は海路目印にしてゐるのでないから問題で、一般国民が抱げようと勝手だ、怪しい奴ならどんなにケチチラーをしたつてすぐ見破つてしまふではない、外国軍艦が多いのは別に不思議ではない、今其国は海軍力をやつてゐるしそれにこの時期は各国とも国に寄港する所がない方に旅館を同航させつつあるのだ、之を色眼鏡で見たらどんなにでも見える、我々は少しも気に介してはゐない

支那が今傭船旗を以て英国から武器を輸入すると言ふ話は聞いたが○○○○○○○○○○○○○○○○○本艦隊の○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○が入港中撃沈したのは洵に気の毒だつた

參議の初顔合せ
首相が協力を懇請

【東京十九日發同盟】内閣參議の初顔合せは十九日正午より首相官邸において十參議全部、政府側より近衛首相以下全閣僚出席の下に行はれた、先づ午餐を共にしたる後、近衛首相より參議設置に關し一場の挨拶あり各參議の協力を懇請し引續き杉山、米内両相より北支及び上海方面の戰況につき種々意見の開陳あり午後二時過ぎ散會した

首相の挨拶

【東京十九日發同盟】十九日の内閣參議の初顔合せにおける近衛首相の挨拶左の如し

今回の支那事變に關しその処理如何は国運の安危消長に重大なる影響があるのでありまして、政府としましても日夜苦心致してゐる次第であります、何卒各位の御協力を仰ぎたいと存ずるのであります、就きましてはこれより随時必要に應じ御意見を或は各別に或は會議を開き席上において承り、又當局方からも随時御意見を御指示の点を承りたいのであります、内閣と參議各位と連絡を圖る上に毎週火曜の閣議に御出席を御願ひして閣僚諸君と午餐を俱にされた後閣議の意見を何ひ御質問等がありますれば當局大臣から答辯する様に致したいと思ひますがなるべく懇談の形において御願ひしたいのであります、火曜日と云ふことに決めましたけれども是非御出席を得ると云ふ意味ではなく、なるべくこの日に御參集願ひたいと云ふ意味でありまして特に重要な問題については前以て御耳に入れて御意見を承ることにしたいと思つてゐます

次回は二十六日
松岡氏が北支情勢を説明

【東京十九日發同盟】十九日内閣參議初顔合せの席上特に松岡洋右氏は

自河の洪水で沿岸の住民は極度の窮乏に陥つてゐるからこれが救済を計る必要がある、又支那軍の不統制に引きかへ日本が整然たる秩序を保つて一般良民に接してゐるので北支良民は深く日本軍に依頼し又非常に好意を寄せてゐる

と北支の一般情勢を詳細に説明して政府當局の參考に供した、尚次回は來る二十六日正午より首相官邸に開かれる

大橋伍長は隊長の仇とばかり高橋伍長以下十一勇士を率ゐ猛烈なる敵中に突入、敵襲又敵襲、数十名の敵を薙倒したが、遂に壮烈無比な護国の鬼と化した、負傷の熊谷大尉は假繃帯所に後送の途中も絶えず敵陣に残した部下を思ひ「俺の刀をどうした」と部下に軍刀を持つて来させてしつかと片手に握り「俺の死骸を敵に渡すな」と叫び續け遂に假繃帯所で絶切れた、間もなく十一勇士と共に決死の突入に加つた武藤上等兵のみは手榴彈の為め顔面手足に四箇所の重傷を負ひながら奇蹟的に敵地を脱したが、その殊語期かりの中から「切れ〳〵に「勝たずば生きて帰らじと」の軍歌の一節が聞えて居た数十米後方の散兵壕に待機してゐた第二陣の兵士達は武藤上等兵の報告に思はず手を合せ戦友の冥福を祈ると共に隊長と戦友の仇を晴らさで置くべきかと怒然壕を飛び出し敵の十字砲火を冒してワッとばかりに敵陣に突入した、流石頑強の敵も新手の我に鎧袖一触の子を散らす如く退ひ散らされてしまつた

閘北の敵陣は半壊狀態

【上海十九日發同盟】閘北において敵が唯一の防壁と恃む陣地は我が一弾毎に命中する海軍航空隊の正確なる爆撃に十九日午後三時過ぎに半壊状態となり火災を生じてゐる

津浦線隴海線を爆撃

【旅順十九日發同盟】海軍部十九日午前十一時發表
○○艦隊○○機は前日に引續き十八日津浦線泰安、徐州間、兗州、濟寧間、帰徳、徐州間並に隴海線新安鎮、趙墩、碭州間を爆撃、軍用列車及び貨車数十輛を大破せりこの間泰山附近及び徐州附近に於て猛烈なる敵機、高角砲の反撃を受けたるもこれを沈黙せしめたり

外相參内

【東京十九日發同盟】廣田外相は十九日午後三時宮中に參内 天皇陛下に拝謁仰付けられその後の外交経過につき委曲奏上、種々御下問に奉答の後退下した

警告的聲明
米上院議員發表

【サンフランシスコ十九日發同盟】カリフオルニア州選出共和黨上院議員ハイラム・ジヨンソン氏は十九日聲明を發し
米国が国際聯盟の肩を持つて日支紛争に捲込まれんとしてゐるのはとんでもない
と警告し

芬蘭公使決定

【東京十九日發同盟】フインランド公使は十九日の閣議にて左の如く正式決定した
芬蘭國駐箚特命全權公使 杉下裕次郎
(市河彦太郎後任)

伊藤公使上海着

【上海十八日發同盟】全權公使伊藤述史氏は十八日入港の長崎丸で来滬した

商業人民委員更迭

【モスクワ十八日發同盟】ソ聯邦中央執行委員會は十八日國内商業人民委員ヴエイツアー氏を罷免しスミルノワ氏を後任に任命した

人事

▲岸田正記氏(海軍省參與官)二十日來臺(鐵道ホテル)
▲山根發雄氏(昭和製糖専務)用務の為め廿二日夜十九丸にて上京
▲高橋敬吹郎氏(東京帝大圖書館長)▲扇山照一郎氏(京城帝大圖書館長)▲矢田幸氏(京都帝大圖書館長)▲上原輝氏(北海道帝大圖書館長)外八名 二十日來臺(鐵道ホテル)
▲南支派遣地方法院長 伊藤國家官長と共に十九日夜行にて赴任
▲高橋方與氏(新竹州警務部長)十九日夜赴任
▲吉村二木太郎氏(高雄州繊維專務取締役) 十九日南部より來北(朝鮮館)二十三日内地へ
▲春日政治氏(九州帝大圖書館長)二十日來臺(日の丸館)
▲宮崎敬三郎氏(陸軍中佐)十九日飛行機にて來臺(日の丸館)
▲坂本寿治郎氏(彰銀常務)十九日來北(日の丸館)

基隆市會
追加豫算四萬餘圓を可決

【基隆電話】基隆市昭和十二年第四回市會は十九日午後一時から開會、出席者々同議員、是居を議長に矢野市尹より

私は今般當地に市尹として着任、初めての市會でありますが、時恰も戰呼の聲高く国民總動員と國としての挙国一致に關する追加豫算を審議することは欣快とする所であります、銃後の国民として出征將士遺家族に對する救恤には出来る限り力を盡さねばならぬと思ふ

と挨拶あり、續いて出席議員二十二名(缺席四名)その他の如く報告あつて議案審議に入る、第一號議案十二年度追加豫算四万四千六百円に付て角田參與の説明あり、字田氏、森山氏[illegible]

天無口

わが軍が、長驅して緩遠の要地を攻略し包頭まで手に入れ黄河の河岸まで進出したことは今次の支那事變に對しては非常に重大なる意義をもつので、特筆大書しなくてはなるまい▲その一つは蒙人の下に屈服してゐる事を遺憾なしとして切開放して來た蒙古人に、素晴らしい希望と光明とを與へたこと、その二はすつかり赤化した外蒙及びソ聯と支那本土との間に防共の大鐵壁を立て通らしたことだ▲蒙古人は、胸中から出た宿望の下には古い同盟國としての情誼があり其統治に服してゐたが、漢人の統治には決して服しない、漢人は蒙古民族に取つては多年の仇敵であり、殊に先年来綏遠に在つた傅作儀のための虐殺や暴行を繰り蒙古民族目校の志を無残にも踏躙されて居り、今日では眞に天を戴かぬ怨敵である、そのため今度も日本軍と共同戰線に出で、既蒙衛軍は蒙軍の後に從つて決選へも進出して來てゐる▲向外蒙やソ聯が今後支那本土と連絡することは非常に困難になつて來た、既にソ聯のウエルフネウヂンスクから外蒙の首都庫倫を経て綏遠から張家口又は察哈爾に出る途は今次の北支工作の為め完全に不可能となつた▲新疆省は新疆省から蘭州を経て西安に連絡してゐるが、これも尚保障となると迂回も甚だしくこれだけでも敵の兵站は甚だしい、つまり[illegible]こと、この一事だけでも綏遠の攻略は防共上絶大な効果を齎すものと賞らされてゐる。

佛國首相が
獨佛親善を力說
注目さるゝ會見談

【ベルリン十八日發本社特電】佛國首相ショータン氏はセナシー首相と會見…[illegible]

[illegible]

現代戰の華・空中戰の壯絶凄絶な物語！

南攻北伐、それッ爆撃又爆撃、支那事變に發揮された我空軍の威力を見よ。著者は前明野飛行學校長として、陸軍部内切つての空中戰略の權威、筆端火を吐き熱血は躍動し、現代戰の華たる空中戰を物語る方に之れ空前の一大空中文學！

これこそ銃後國民の必讀書だ。大人も子供も讀め！

陸軍少將 大場彌平著

空中戰

空襲、爆擊、横轉、逆轉、宙返り、急降下等空中戰の妙技は如何にして行ふか？

空中戰略、空中戰術とはどんなものか。渡洋作戰は何の位の限度まで可能か。爆擊の威力はどの位發揮出來るか、

ソ聯空軍の日本空襲と之が對策は如何にすべきか

等から壯烈鬼神を泣かしむる空中武勇物語の數々が興味多く說かれてある。

爆彈のやうな此威力を見よ

初版壹萬部即日賣切れ、凱旋將軍の如き素晴らしい人氣！

再版 壹萬部

目下印刷中品切れとならぬ中今スグ書店へ！

壯絶凄絶の一騎打ちは空中戰の華だ！

全篇火を噴く目次内容！

空中戰と支那事變 —空中威力を忘れた蔣の大違算—對日長期抵抗何するものぞ—空軍渡洋作戰時代來る—鼓東大陸作戰とわが空軍
空中戰略原則批判 —技術的發明と戰略の二大段階—空中戰の戰爭指導と新戰思想—中隔論者の空中戰の影響と役割—地上作戰と空中戰略
空中戰鬪物語 —空の一騎討ち壯烈な空中戰—空中戰武士道物語—大空のもつ奇術—すき窓る闘—空中戰鬪と其技術
空中戰武勇物語 —空の新選組リヒトホーフエン—新選組隊長ベルケの戰死—龍虎相搏つ—撃墜八十機
帝國陸海空軍の偉容 —近代戰と空軍の戰略任務—空中艦隊—空軍の獨立論—日本空軍將來の展望
近代戰と空軍の役割 —交戰手段として空襲の必然性—消極的防空より積極的防空—太平洋の制空は一に帝國空軍の手にあり
戰鬪機の裝備と武裝 —戰鬪機の性能—火器の裝備方法—戰鬪機の種類と裝備火器
近代爆撃機の持つ性能 —單發動機型爆撃機の戰略—掩護上の變化—爆撃法要訣—爆彈の搭載能力—抗爆能力—上昇限度—速力及運動の整備性
空襲敵國屈服論 —空軍萬能論の急先鋒—空軍の奥へた興奮と狂態—戰爭意思破壞可能論

定價一圓五十錢 送料十七錢
振替東京八三一八二番
東京麴町區元園町一ノ一五
太陽閣

本年度豫算實行で 一億圓を浮ばす案

賀屋藏相より閣議に報告

原案通り承認さる

【東京十九日發同盟】十九日の閣議は午前十時四十五分開會、廣田外相より滿洲國治外法權撤廢に關する樞府精査委員會に於ける質問梗概を說明した後賀屋藏相より昭和十二年度豫算節約二億二百萬圓（陸海軍を含む）に關し詳細なる說明をなしこれに對し馬場、吉野、永井各相等より夫々質問あり異議なく原案通り決定午前十一時五十分散會した

歲出抵制

決定せる節約要項

【東京十九日發同盟】十九日の閣議に於いて決定された昭和十二年度歲出豫算節約要綱は左の如くである

一、各省は昭和十二年度歲出豫算（前年度繰越豫算繰越額を含む）につき本要綱に依る節約を實行すること

二、各省所管に於ける豫算の節減額及び繰延額（翌年度再掲額を含む）は別表に依ること

三、節減額は豫算實行上これを不要と爲すこと

四、繰延額は本年度に於いては一旦これを不要となし、その還戾しについては昭和十三年度豫算決定の際併せ詮議すること

五、官吏の增加を伴ふ經費にして未だ官制の公布なきもの及び外國旅費については別表節約額中にはこれを計上せざるも極力これが節約に努めること

六、各省は今後と雖も昭和十二年度豫算實行上尙一層經費の節約を圖り別表節約額以外に於いて更に節約額を捻出する事に努めること

臺灣は二百五十萬圓

各會計別節減繰延額

	節減額	繰延額	計
一般會計	四五、五七〇	七二、四八一	一一八、〇五一
特別會計	四一、六八八	四二、七五八	八四、四四六
內譯			
通信事業	三三〇	一〇、一八二	一〇、五〇二
帝國鐵道	五六一	二〇、五〇〇	二一、〇六一
朝鮮總督府	七、六九六	三、五一六	一一、二一二
臺灣總督府	一、三一九	一、一七二	二、四九一
其他	三一、七九一	七、三六六	三九、一五七
合計	八七、二五九	一一五、二三九	二〇二、四九九

備考 本表節約額中他會計と重複する額二千百十九万二千円を控除する時は純節約額一億八千百三十万七千円となる

資金調整法と 勸銀の立場

營業資金の調達が 從來より窮屈か

宮澤支店長談

勸業銀行臺灣支店長宮澤氏は、今次實施された臨時資金調整法と同行の立場につき次の如く語つた

勸業銀行では政府から自治調整機關として指定を受けて居るので、之が運用のため東京本店內に臨時貸出審査委員會を設け、調整法の適用を受くる貸出しにつき審査することになつてゐる、臺灣に於ては三菱店共臺灣に實施されたる勅令の定めにより臺灣總督府の監督の下に自治調整機關たる指定を受くる筈で（申請中）ある、臺灣では色々特殊事情により特例を設けられ、査定の基準も內地と多少違つてくるかと思ふが、取扱ひにあまり大差はないと思ふ、いづれ金融機關が協議せばその邊の事情も判明するが今の所見當つかない、當行としては法が規定する三万円以上の貸出しは大口に屬しさう澤山あるものでない（公共團體への貸付は大口でも適用を受けない）から實際上の影響は甚だ少い（同行の有抵保貸出の平均は一千二、三百圓程度である）又勸業債券賣出の如きは政府の認可を受けてやるもので而も運轉資金の調達だから素より問題外である、唯勸銀全體の立場では、調整法の直接影響は少いやうなものの、この適用により從來の如く勸券引受業者の出動がチエックされ、債券市場の梗塞なきやの懸念がないでない、又政府の財政債券發行中は勸業債券の賣出しを遠慮することとなつてゐるので、勢ひ營業資金の調達が從來の如く圓滑にはゆかないと言ふことになる、然し戰時體制下の重要經濟立法のもと故、素より國策のためには敢て忍び、その精神を遂げ目的を助成に與らねばならぬと思つてゐる

蓬萊高納會

新甫底の 納會天井

十月二十日限の一期蓬萊は九月六日九円六十二錢に生れ、最低當日の九円五十四錢を底に爾來朝米高につれ上進の一路を辿りつつ十月に入つてから內地新米の出遲れで愈々增値し[illegible]九月中旬遲れた蓬萊は却つて十四円五十錢前後の高値でどしく處分され空氣の得意時代を展開したが、納會の十九日は中場で十四円六十六錢に寄付いて登の安値を突込んだマバラ買方の頼れが頭出したこう十円八[illegible]

輸入防遏のため 麻袋を廢止せよ

肥料界に叺使用論擡頭

【高雄電話】台灣移出米の包裝用具としての叺は何時の間にか影をひそめて了つたが非常時下に於て輸入防遏問題が眞劍に叫ばれてゐる折柄、他の角度より麻袋使用廢止論が心ある者によつて主張され注目されてゐる、其一に肥料包裝に麻袋を使用する事を廢止せよと云ふのがある、卽ち肥料は內地に於ては硫安の如きはバラ積が多く其他の肥料も全部叺を使用してゐるのに、獨り台灣のみが麻袋を使用してゐるが之は台灣農民の甚だしき[illegible]で指導當局が之まで放置したのが不可解とされ、叺は包裝用具としては原料の大部分を外國に仰がねばならない麻袋の缺點を除去するのみならず、肥料成分保存上非常な德點ありとされ、此の[illegible]

本年度 公債豫定額

差引卅二億餘圓

【東京十九日發同盟】今回政府の節約方針に基く節約額が一般特別兩會計を通じ重複勘定を差引いて一億八千万円となるので本年度公債發行豫定額三十三億九千四百万円（臨時軍事費特別會計の公債を含む）の中に於いてそれだけ不要となり差引き本年度公債發行豫定額は三十二億一千二百万円となる

商工座談會

（四） 臺灣は內地よりも 對人信用貸が困難

花香氏 先年臺北商工會にて商業調査をなした結果中小商工業者の惱みは(一)簡單に商賣が出來るので競爭が激甚で共倒れすることで、それも內臺人間には殊に內地人同志又は本島人間の競爭が多い、(2)次は對人信用貸出が鈍いことで、內地では永住者が多いので信用調査が容易に出來るが、臺北市は移動が甚しいので信用調査は困難であるに基く依て常に擔保調査が必要である

鈴木內務部長 時間も相當經過しましたから次の問題に移りたい金融に關する意見を交換

內務部長 中小商工業不振の主要原因の一は金融難にありと思はる、之に就て各位の忌憚なき意見を承りたい

(1)金利について 銀行、信用組合の擔保の利率は大體一定してゐるがこの他業者利用されてゐる資金には相當高率のものありと聞くが如何

小林氏 〇〇會、〇〇組合等市內に存在してゐることは遺憾であるが、之等には日步七錢位のものがある。斯る高利を利用する人は餘りアテなく、立行かぬから倒れることになる、すると友人關係その他で保證人に立つたものにまで迷惑を及ぼす。之等インチキの存在は取締られたい

臺灣港氏（臺北商工會）信用組合は[illegible]高利に失する。手數も改善の要がある、期限二ケ月以內を經過すれば日步五錢となるが、期限延長、經過利息減免の要がある

(2)問屋よりの融資

鈴木內務部長 問屋よりの融資は相當額と思はれるが期限、利率如何、又弊害ありや

大淺德太郎氏（臺北市食料品商）問屋の掛金は普通二ケ月で砂糖麥粉は三週間である

近藤勝次郎氏（臺北實業會）掛貸は無利息を原則とし中には四分位の利息を徵收するところもあるやうだ

海野善德氏（臺北市自動車販賣商）（機械類取引に就ては從來賣掛けて殘る場合は一ヶ月、延拂等があり、代理店營業の場合は品物が到着すれば納入し代金を受取つて製造へ支拂つてゐたが、事變勃發に入つてからは此習慣が一變した、因ら製造元大多數のため注文殺到、五ケ月等には品物が出來ず一年後、一年余後の長期契約となつたため製造元からは手附金として材料代を要求して來るが客筋からは之を取ることは困難である、依て[illegible]

八十川氏 製造品の販賣は六十日サイドを通常としてゐるが工業原料はサイド六十日のものが現在では現金或は短日の手形を求められつつある。從前原料六十日サイド時代には[illegible]

(3)保證人に就て

鈴木內務部長 物的擔保は別として無擔保金融の場合保證人不用の金融は甚だ稀であらう。その保證人を受けることは困難なことと思ふが如何、又擔保もなく保證人もなきため金融出來ない事はないか、又、保證を依頼すれば相當謝禮をたす慣例ありと聞くが如何

小林氏 金を貸す立場では擔保も保證人も十分なるを要求し、借りる立場では擔保保證人共に無くして借りることを希望するもので立場により心理も事情も異る。[illegible]

(4)資金需要額

鈴木內務部長 [illegible]

米穀關係者 續々上京

局長も廿三日出發

田端殖產局長は米穀問題その他の用務を帶びて二十三日上京する模樣である、之に依つて米穀關係者は既に上京中の松野米穀課長、安藤同課技師及びけふ上京する鈴木殖務課技師、近藤同課技手等今や總動員で上京の形

十五錢と十月二十日限一代の高値で納會した、新甫の安値から一円一錢高を示し受渡は五十七軍であつた

硫安價格 正式承認

【東京十八日發同盟】農林、商工兩省では十五日附を以て硫安肥料製造業組合の申請に係る本年一月以降七月までの硫安販賣、價格並にその條件に關し十八日正式承認指令を發した

【東京十九日發同盟】硫安肥料製造組合申請の來年一月以降七月迄の販賣價格は內地各驛渡し三毛・五キロ入一叺一月渡し三円六十三錢二月三円六十八錢三月乃至七月三円七十三錢である

合同鳳梨總會

四分配當に內定

【東京十八日發本社支局特電】台灣合同鳳梨にては本日正午より東京會館に役員會を開き大島常務及び蔡顧榮氏を除き赤司社長以下役員十名出席來る二十六日定時總會開催の件につき打合せをなし三時散會、今期四分配當に內定した

高雄の 移出米保管料

二錢に引上協議

【高雄電話】高雄移出米貨車卸し貨現行一袋につき一錢六厘七毛を三厘三毛引上げて一袋二錢に改訂十一月一日より實施する事となつたが之に伴ひ保管料は現行の一袋一錢を乾燥倉庫に一袋二錢に改正すべく主張は目下取扱運送店プールで協議を進めてゐる

日石重役會

配當八分据置 拂込徵收を決定

【東京十九日發同盟】日本石油では十九日決算重役會議を開き當期利益金處分案（配當年八分据置）並に明年一月二十一日を期し新株第四回拂込み一株に付十二円五十錢[illegible]

海上再保問題

當分延期となる

倫敦側より通達來る

【東京十九日發本社特電】我が海上保險會社は積荷海上保險の戰時保險割增料率の問題につきロンドン市場に對し再考を求める一方最惡の場合に對處する方針を決定したが、ロンドン市場より十九日午前に至り料率の決定を當分延期する旨の通達に接した、從つて積荷保險も當分は從來通りロンドン市場に再保し得ることとなり、差當りの不安は除かれた

されてゐた同問題も一先づ將來の交涉を待つこととなつた、同問題について當業者の意向を綜合すると一ロンドン市場として最も重なる料率の問題で日本市場を喪失することは痛手であり、且つ支那海の事變の推移を再協議しつつある向もあり、右回答の如きもそれを裏書きしてゐるものと見てゐるので、今後妥當な點で折合ひがつき得るものと樂觀してゐる

沖繩糖社長更迭

【東京十九日發同盟】沖繩製糖社長末吉安次郎氏は今回日本製糖常務に就任の為め辭任する事に決定した、後任社長には[illegible]より就任を見る豫定である

內臺茶業大會

臺灣より卅名出席

來月東京に開催

內台聯合茶業大會は來る十一月五、六兩日東京市麴町區大手町、日清生命館七階、永楽俱樂部に於て全國茶業關係者協議會として盛大に開催されるが台灣よりは茶業協會長である田端殖產局長、特產課山本氏、台北州川技師、新竹州鈴木技手、茶商公會谷田理事、共販科理事以下公會、共販、新竹社茶組台等より總勢三十名が來る二十三日の富士丸で出發することとなつた、同聯合大會に台灣より左の二件を提案する事となつてゐる

一、國茶業團體協定參加に關する件＝本案については協會理事者上京の上協議決定し提出する

一、滿洲國に對し輸入關稅低減又は輕減方申請實施要望の件

一、國產茶國內消費增加實施に關する件＝時局柄國際收支の均衡に寄與するため輸入紅茶、コーヒー等を防遏し之が代用となる國產茶の國內消費增加を計る

右一行は途中內地各地の先進茶產地を歷訪し製茶與販賣等を視察する豫定である

滿洲と臺灣とは 甚だしい片貿易

伸びる臺灣茶……古澤氏土產話

殖產局特產課の古澤技師は滿洲國に於ける台灣茶展示會の用務を終へて歸台したが語る

臺灣の片貿易

台灣と滿洲國との貿易は年々躍進的增加を示してゐるが左に示す如く非常な片貿易となつてゐる

（單位千円）

	臺灣から の移出	滿洲から の輸入
六年	三〇九	一〇、一〇八
七年	一、九九	一三、四六
八年	一、九九一	一七、八四一
九年	二、三五三	一、八四三
十年	四、四四二	二二、三五〇
十一年	四、八一八	二八、四九六

卽ち台灣からの輸出四百八十五万円に對し滿洲からの輸入は二千八百四十九万円で輸出は輸入の五分の一にも達しない狀態である、次に彼我の貿易品の主なるものを舉ぐれば（十一年）

臺灣から（單位万円）

△砂糖二一六△包種茶七〇△柑橘六、△青果一四△バナナ四、バナナ七五△鰹節一二、九△阿片二六

滿洲から

△豆粕一四三九△大豆四三五△硫安二九一△阪穀（？）二五△高粱種二三

で雜穀肥料等の品物が大部分であり、お茶は貿易品の四分の一を占めてゐる。

臺灣茶の進出

台灣から滿洲へ輸出される茶は包種、烏龍、紅茶でその額は

	千斤	千円
七年	五	一
八年	一〇一	二九
九年	一〇四	六六
十年	二七二	一〇八
十一年	一、二二七	四九

此の台灣茶を滿洲國の全輸入茶に對比すれば

	千斤	千円
支那茶	三、五七五	二、四三一
日本及臺灣茶	二、六六〇	一、二二〇
英印茶	八〇	三二四
其他共計	八、〇〇四	三、三三七

で日本茶は百三十万円の內九十万円は台灣茶で占めてゐるので茶に關する限りに於ては內地よりも台灣の方が關係は深い譯である（つづく）

臺拓の第一回 支店長會議

臺灣拓殖株式會社では十八、九日本社に第一回支店長會議を開催、左記事項に亙り協議檢討を行つた

一、十三年度所有地貸付に關する事項

二、中央及地方廳に對する諸出願に關する經過及處理

三、棉花、苧麻其他特殊作物の栽培並にバナナ、パルプ等の事業計畫

四、鑛物資源其他時局下に於ける資源開發に關する計畫

五、東部開發開墾事業の實施計畫

內外商況欄（十九日着電）

冷氣と東京高に 買氣强く一段高

期米

○堂島米況前場 【大阪十九日發同盟】昨底堅きの氣先ぐ今朝は早々と東京高に堀同は引戾き買氣づき發限は二十八錢方、中限十五錢と七十方に反れて寄付き合限に高騰され先限も五十六錢まで伸びたが高値は買込一巡して結局四十錢と小反落して引けた

堂島米後場 【大阪十九日發同盟】前場の氣先強く後場は先東京高に押目買ひ入氣強く先限は三十一円五十錢と二丁高にての寄付と合九錢と小反[illegible]

堂島雜觀

【大阪十九日發本社特電】十一日限の米穀證券定期は[illegible]が立つ地場がけ依賴に又もや買はれ結局三十五錢高で引けた（以下[illegible]）

米界餘聞

【大阪十九日發本社特電】[illegible]

大阪期米後場

	一	二	三
一日	三一、六〇	三一、九五	三一、五〇

正米 一期蓬萊は 前上高納會

一期蓬萊米は今朝納會を前に入つて現物品カスレの為賣方筋南に渡米手當困難から二十錢高、然し新れ退きに出たため移出商の利喰賣も利かず二十錢高を演じ空前の高納會となつた

二期蓬萊米は期米高と一期高を好感したため賣向の人氣が强烈に買出動したため賣向の上向振興、結望の防職賣も利かず各限十錢方賣越した

二期丸糯米は蓬萊高の牽制に新合安其他の利喰賣きと產地筋の新規賣に押されて六錢方の軟調を演じた

臺灣正米市場後場

	一期蓬萊米	二期丸糯米
當限	[illegible]	十一月限
中限	一〇、七〇	十一月二十日
先限	一〇、七〇	十五日限
前日	一〇、五五	[illegible]

臺米現物相場

	蓬萊米	前日比
北部一期蓬萊米	一〇、九〇	一五錢高
中部一期蓬萊米	一一、一〇	一五錢高
中部二期蓬萊米	一〇、一〇	二〇錢高
南部二期丸糯米	一〇、八〇	九錢高
北部二期丸糯米	一一、七七	一〇錢高

臺中米價（十九日）

蓬萊米一期 一〇円〇八錢

基隆在庫米

十九日（朝現在）
一期蓬萊米 五〇、三二一袋
二期蓬萊米 四、五九五
一期蓬萊白米 五、九二
一期丸糯米 六、〇一
二期丸糯白米 七、四九
一二期丸糯白米 二三七
一二期在來白米 [illegible]
合計 [illegible]
到著米 六七、七九五

高雄在庫米

十九日（朝現在）
一期蓬萊米 一二、一五五袋
二期蓬萊米 一、四〇四
二期在來米 四、〇二
二期長糯米 一一八

東京期米後場

	安	高	引
一	三、一九	三〇、二	三一、〇

神戶期米後場

[illegible]

各地期米引跡氣配

大阪正米標準値

內地中米 三一、五〇　朝鮮中米 三一、五〇
大阪五四、大錢　東京八六、八錢

東京銘柄清算前場

▲一期蓬萊米 當限 一円六五錢 引 一円六四錢
▲二期蓬萊米 中限 一円四三錢 引 一円四三錢
先限 一円四五錢 引一円九錢
▲二期丸糯米 先限 一三円四〇錢 引三九錢

砂糖 環境不冴 に氣迷ひ

一清算一【大阪十九日發本社特電】前日盆槍の氣先外勢小戾りと環境不冴に氣迷ひ商內薄アト小浮動の保合に終る、原料材料待ち閑散

一現物一【大阪十九日發本社特電】分蜜糖狀勢商內薄へ作ら定期落着に押目買氣あり相場は實需一服の保合傳へる

大阪砂糖清算後場

	寄	引
十一月限	二〇、八五	二一、二五
十二月限	二一、二六	二一、二六
一月限	[illegible]	二〇、九〇
三月限	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

[illegible]

株式 閑散裡に區々 糖株安石油株高

兜町前場況

【東京十九日發同盟】長期、外氣は又復落を觀したるもこれを材料に賣込むものもなく相變らず閑散な商內振りであつた、人氣材料株は四、七十錢安東新一円三十五錢、砂糖株は賣人氣で日糖は一円、其他諸株も一円、五十錢方安落ちで始まるも人が大體一円四十錢安が目立つ、東株は九十錢安新一円十錢安と宜かつた、[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

絲況

大阪綿絲前場

	寄	引
十月限	二三七、一〇	二三七、三〇
四月限	二三三、二〇	二三三、九〇

大阪綿絲後場

	寄	引
十月限	二三八、一〇	二三七、六〇
四月限	二三三、七〇	二三三、九〇

大阪棉花前場

十月限 五九、二〇　五八、五〇

大阪棉花後場

十月限 五八、四〇　五七、七〇

大阪人絹前場

十月限 六五、二〇　六五、一〇

大阪人絹後場

十月限 六五、〇〇　六四、九〇

橫濱生絲前場

十月限 七二二、〇〇　七〇九、〇〇

橫濱生絲後場

三月限 七二〇、〇〇　七一四、〇〇

下關麥粉相場

綠ダイヤ印四、六八　雲印四、六六
△機械ST DSA 一九五〇
△MS 三、二〇 三、二〇
△耕地白糖A 二、八〇
△再製二個OBB 一九五〇
△黑糖琉球〇 一五〇

大阪重要商品

神戶ゴム現物 七〇五厘
木綿文目現物 五五五厘
モスB一現物 五〇〇厘
人絹織平地 八六厘
人絹帝人C 六六円〇〇錢
絹紡糸三銘 三〇七円四〇錢
ネル九〇生地 七四五〇錢
澱粉新現物 七〇〇錢
鉛柏米物 四八〇〇錢
電氣銅現(水曜會) 一〇二円七〇錢
鋼板 一分 一七〇円〇〇錢
平板 八八円〇〇錢
銑鐵余二浦 一円一〇錢
浪板亞鉛引 九二〇錢
硬引 六円五八錢
木材米松大角 一円六〇錢
曹達灰(內國) 一〇〇錢
毛糸 ZC 二円六〇錢
北海小豆新三 九円八〇錢

北濱雜觀

[illegible]

兜町展望

【大阪十九日發同盟】アメリカ株式市場の底拔け大崩落に寄敗秋派はこれを材料に猛烈な賣崩し策から新東は百四十円割れの安値ありしも東京の四十二円見と寄付きアト一円下まで四十円九十錢と寄付きアト一円高へ戾したが反對に新東は[illegible]京の安寄りに反し鐘紡、日魯、日立等を見に郵船、日產、日立等五、七十錢高ながら人絹紡績株等の多くが軟調は二千万円增資決定の公社債除外決定待ちの低迷空氣鈍さも好惑で小締ぐ等區々の成行を示し保合脫出難に見られた

だ▲アメリカ株の不況には此所でこんな謎のやうな陰落を演じて居るのだらう▲是には色々な原因が擧げられて居る、例へば歐洲政情の不安等がそれであるが、併し事實するにアメリカ景氣の轉落を物語つて居るのではなからうか▲所で此處はどうかと云ふに相變らず沈まず飛ばずと云つたかたちですつかり保合に割れ切つて了つたやうな相場だ▲アメリカ株界の不況など全く對岸の火災視して無關心その米だ、尤も時局重大の折柄アメリカの景氣を考へられないのかも知れぬ▲相當に氣にはしてゐるのだらうが時節柄うつかり動いて怪我をするよりマシだといふのかも知れぬ、現に角現場面が上げ相場成に傾いてゐるのと複雜的買物ないので國々不透明であるが何處となく案り立な市況である▲市況が頭目掲限は依然とかくてゐる▲此の際何とも決しかねるがそれが強氣は上海が全面的に陷落すれば必ず一度は飛躍するだらうといふ又弱氣は弱氣で國際關係とかこの後に起る色々な問題を恐れて到つて戰々恐々ながら買物の取ずる嫌さへある何れにしても時局を反映して出來ぬ相場であるとも

石は差引き配當年一月二十一日を限り五千万円を發行することに十九日の重役會で決定したが之は今度國家として出來た市販會社の[illegible]

臺灣合同鳳梨[illegible]

米界雜話

[illegible]同組合は米と住宅を異にしてをり當局にてもなかんに研究し一日も早く農民のかかる惡習を打破して臺灣に規則等に於て麻袋を廢止し、叺使用を實施して貰ひたいと云はれてゐる

[illegible]之が許可の出來るのに對しては協同組合を結成して[illegible]である

船腹不足と傭船料の暴騰から船會社の賬況く[illegible]強く砂糖運賃の大幅引上げ要求

[illegible]に次で移出米運賃の大幅引上げ申出と來た▲砂糖は高雄よりの積出しが八割七分を占め、米は基隆港が高雄港より遙に多い、高雄よりの積出しには臨時船によるもの多く、基隆よりの積出しは臨時船の外、定期船によるものが可なり多い▲從つて高雄からする砂糖積出しには多く臨船を使はなければならぬ事は荷主も承知してゐるが、基隆からの米運賃も傭船料本位できめられては少々趣が過ぎはせぬかといふ向もある▲尤も米期の船腹不足は荷主や關係業者の大苦痛とする所で、船會社の値上げ要求を無碍に拒絶すると船を廻して呉れぬ嫌れがある、これが荷主の弱味であり殊に糖商に比しては結束の弱い米屋さんには結局引上げ率を差地に終するより外はなく唯二期米の契約濟だけは舊率で扱ふことに折合ふのでないか▲何でも朝鮮米は新穀より一屯十一円七十錢で積取ることになつたらしい、台灣米を一袋三十錢上げの八十五錢とすると一噸當り十二円七十五錢、朝鮮米と一円餘の開きとなるが、船會社に言はすと傭船料が新船で一噸十一、二円、船齡三十年以上の古船で八、九円、一ケ月一噸當り五十三錢から八十錢が原價、それに石炭代や船員の給料等を含めると一袋八十五錢でも決して有り難くないといふのである▲曾て世界大戰當時一擔十五六錢の砂糖運賃が十餘錢の一円七十七錢まで飛躍したことがある、製糖會社は鼓を鳴らして船會社の橫暴を攻め船會社を牽制すべく自ら汽船を買入れ海運業者と出たが、大正七八年頃の砂糖不況は商船三井を除外し山下と二手契約をなし商船三井に矢を向かしたけれども間もなく休戰、次で講和成立して海運界に大反動が襲來し各製糖の海運進出は失敗に歸した歷史が殘つてゐる▲歷史は繰返すといふが、糖商各社もまさか大戰當時の二の舞を演ずることもあるまいテ

法人登記公告

商業登記公告

●臺北州法人臺北仁濟院（變更）理事川添修平ハ昭和拾貳年拾月拾五日退任ス 右昭和拾貳年拾月拾八日登記 臺北地方法院

●頂双溪炭礦株式會社（變更）取締役並會社ヲ代表スヘキ取締役小松仁三郎ハ昭和拾貳年拾月拾五日死亡 [illegible]

●合資會社明光社（變更）昭和拾貳年拾月拾日有限責任社員二八持分全部ヲ左ノ者ニ讓渡シ同日退社、讓受人ハ左ノ責任ヲ以テ同日入社 臺北市上奎府町貳丁目參番地 金四千円 宮田辰古（？）シコ

●臺東製冰株式會社（變更）昭和拾貳年拾月拾七日新竹支店ヲ新竹市表町參丁目參番地ニ移轉ス

●永樂土地建物株式會社（變更）監査役石島健二ハ昭和拾貳年拾月貳日死亡 右昭和拾貳年拾月拾八日登記 臺北地方法院

●[illegible]前昭和拾貳年拾月七日登記ノ[illegible]有限責任臺北[illegible]信用購買組合公告中異動ノ項中ノ件[illegible]

破產者

右者臺北州基隆市新町二丁目六番地 日本紙器株式會社

破產者 日本紙器株式會社

右破產者ニ付昭和八年（破）第六號破產事件ニ付破產法第二百四十八條三百條中一、此ノ申立ニ關シ利害關係人ハ昭和十二年十月十九日ヨリ三週間内ニ破產廢止ノ申立ニ對シ異議ヲ申立ルコトヲ得

右公告ス

昭和十二年十月十九日

臺北地方法院民事部

公告

當會社ハ昭和拾貳年貳月貳拾日臨時株主總會ノ決議ニ依リ解散セリ依テ會社ニ對シ債權ヲ有セラルル方ハ昭和拾貳年拾貳月拾日迄ニ其ノ債權ヲ申出ラルベシ若シ右期間內ニ申出ナキ時ハ淸算ヨリ除斥セラルベシ

昭和拾貳年拾月貳拾日

臺北市太平町四丁目八拾番地

株式會社榮興商會

淸算人 陳榮森

臺灣銀行券發行高

自昭和十二年十月十日

至昭和十二年十月十六日

銀行券發行高 一[illegible]

準備 正貨 [illegible]

保證 [illegible]

昭和十二年十月十九日

株式會社 臺灣銀行

大阪商船 臺灣出帆

◎基隆出帆（△印船客お斷り）

神戶行 △蓬萊丸 十月二十日正午

門司行 △香港丸 十月廿日前十時

大阪行 （高雄經由）[illegible]

◎高雄出帆 [illegible]

近海郵船 基隆出帆

門司神戶行 [illegible]

天津大連行 [illegible]

香港行 [illegible]

大阪商船 基隆出帆

大連行 [illegible] 丸一組

國際運輸 出帆

宮殿丸 桃葉丸 [illegible]

防空用 黑幕 見本進呈

天幕 貨車覆

台北本町 竹腰商店

大阪屋商店

株式債券賣買

臺北市壽町 電話 四五〇、四五〇七、七〇八九

嘉義競馬大會

三十日（土曜）三十一日（日曜）

二十三日（土曜）二十四日（日曜）

主催 臺南州畜產組合聯合會

皮膚科 花柳病科 泌尿器科

三般丸醫院

表町二丁目二番地（室通り）

（入院應需） 電話 四八五五番

電話 金融 土地と家屋

商品券と債券 讓り店

土地の有無を御通知下されば[illegible]

臺北唯一の仲介機關 旭屋

臺北市末廣町一丁目 電話 一〇八八番

清酒 若翠

能樂と舞樂 (六)

文學博士 野上豐一郎

最後に、五番目の能は切能物と云ひます。番組の切に置かれるからであります。その中でも鬼物が代表的の位置にありますが、その外にも、天狗物、妖精物などがあります。また一個の武將、貴顯を主人公としたものもあります。鬼物には「野守」「紅葉狩」などがあり、天狗物には「鞍馬天狗」「是界」などがあり、妖精物には「猩々」「山姥」などがあり、その他「國栖」とか「小鍛冶」とか「海人」とか「絃上」とかがあります舞を舞ふものもあれば、働きを舞ふものもあります。

大體以上のやうな種類でありますが、それを組み合せて、正式の五番のプログラムにしたり、三番にしたり、一番にしたりして見せます。また必要に應じて、六番にも七番にもすることが出來ます。

能の扮装は一定の樣式が規定されて、必ずしも寫實的でなく、見た目の美しさを標準にして豪華なものを昔から用ひることになつて居ります。

×

次に、舞樂に就ては時間がありませんから極めて簡略にお話いたします。また私も專門に研究したわけでありませんから、くわしいことは知りません。

舞樂は元來が支那大陸・朝鮮半島から傳はつた外來樂で、西暦八世紀の初め頃からすでに輸入されてありましたが、わが宮廷において舞樂の整理を組織的にしたのは九世紀の初め、嵯峨天皇の時代、仁明天皇の時代であります。其前に一時盛んに行はれてゐた伎樂もその頃は形骸のみが殘つてゐて舞樂の中に編入されてありました。

舞樂は大別して左方と右方に分けます。左方の舞といふのは唐樂を主體として、天竺(印度)、林邑(印度支那)の樂を加へ、更に日本で新作されたものを加へます。右方の舞は高麗(朝鮮)の樂であります。

左方の唐樂は「万歳樂」「太平樂」「蘭陵王」「還城樂」などがあり、天竺、林邑樂には「散手破陣樂」「拔頭」「胡飲酒」ながあります。日本の新作には「北庭樂」「承和樂」「胡蝶」などがあります。また、右方の高麗樂には「皇仁」「貴徳」「崑崙八仙」「納蘇利」などがあります。

×

實演の時は左方の舞と右方の舞とを一番づつ合せて番舞と稱してそれが番組の單位となります。例へば左方の「陵王」と右方の「納蘇利」、左方の「散手」と右方の「貴徳」といつたやうな組み合せにするのであります。此の組み合せの標準は樂曲の類似といふことが基礎になります。舞樂には假面の用ひられるものと、用ひられないものとあります。番舞にする時は、それも一つの標準となります。

左舞、右舞の分立は正確にいつから始まつたかわかりかねますが嵯峨天皇、仁明天皇の時代からの整理の時よりももつと後れてからのことかも知れません。左方の舞はその音樂が右方よりも複雜で、進歩して居りました。右方には原則として絃樂器が用ひられない、すべて左方の方が一段上で、伶人は赤の服装を用ひ、右方は青の服装であります。赤は五位の正装で青は六位の正装であります。

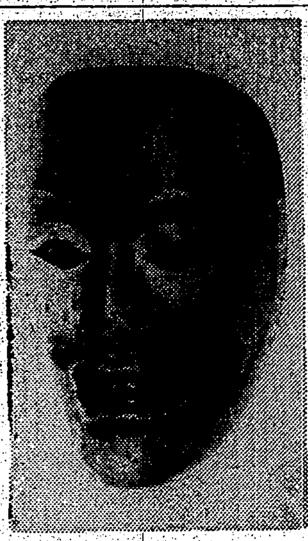
左方の樂器は管樂器(横笛、篳篥、笙)、絃樂器(琵琶、箏)、打樂器(太鼓、鉦鼓、鞨鼓)であります 右方の樂器は管樂器(狛笛、篳篥)と打樂器(太鼓、鉦鼓、三ノ鼓)であります。もちろん、さういつたものは初めは外邦の旋律、拍節を演奏してゐたものでありませうが、平安朝の中頃になつては、もう完全に日本化して、日本的の旋律、拍節を演奏してゐたものと思はれます。舞とてもさうであります。

舞樂の舞は二人とか四人とか六人とか八人とかいつたやうに、偶數の舞人が出て集團的の舞踊をするものと、一人の舞人が單獨に舞踊するものとありますが、すべて歌詞を持たないで、音樂だけで舞ふ無言舞踊であります。その舞踊も初めはどういふ風なものであつたかわかりませんが、今日傳つてゐるところの形によつて判斷すると、これも日本化したものになつて居ります。

×

王朝時代にはわが國にもその道の天才が輩出して、外來樂を基礎にして一つの立派な音樂舞踊にまで作り上げたのでありますが、鎌倉以後、世態の變革と共にその方面の成長は途絶え、それからは僅かに宮廷、寺院等に儀式的に保存されるに過ぎない狀態となつたのであります。今日宮内省の雅樂部にそれはまだ幸ひに保存されてはありますが、なにしろ肝心のスピリットがなくなつて形骸だけの保存となつて居るのは、止むを得ないこととはいひながら惜むべきことであります。

併しそれ等を産んだ支那大陸ではとくすでに消滅してゐるのにわが國にとにかく千年以上の傳統を守つて殘つて居るといふのは、一つは日本民族の古典尊重の精神のたまものであると思はれます。



アヤカシ　徳著作

ホテルと旅館 (二)

茶代のことなど

萩原朔太郎

茶代といふ風習は、日本の封建時代における一種の相互補助的デモクラシイの倫理思想と、かかる倫理思想の上に立脚した社會經濟學を根拠として、自然に發育した習俗である

昔の封建時代、特に徳川時代に於ては、政府の旅客取締規則がきびしく、旅館の數が最少限度に制限されてた。それ故今日の如く、一等旅館、二等旅館等の區別がなく、一つの宿屋に貧賤貴富さまざまの人が泊らなければならなかつた。そこで宿屋としては、人の身分階級によつて夫々待遇を異にせねばならなかつた

しかし宿泊料は一定の額に規定され過度にむさぼることを許されなかつた、そこで特に優待した人には、それだけの分を「おぼしめし」として、茶代の形式でもらひ受けた、これは表面上、客の自由意志によるものであるから、政府の法律する旅館取締規則に觸れないのである

×

この茶代制度は、一方また貧しい旅客の為に便利であつた、なぜなら彼等は、最少限度の茶代、もしくは全く無茶代の實費宿泊料ですむからである。日本の宿屋は習慣的に封建制度の道徳觀を遺風して居り、今日でも尚一種の「義理人情」のモラルを持つてる、彼等はその優待した富者の旅客に對しては、十分の茶代を要求することを、むしろ當然の權利の如く考へてるが、貧しい旅客に對しては初から殆んど茶代を期待して居ないのである

今日でも一般の旅館は、學生や行商人に對しては、茶代を受け取らないことが普通になつてる、茶代が强請される宿料でなく、任意の「おぼしめし」であるといふことは、かかる貧しい旅客に取つて甚だ人情味のある習慣である、なぜなら彼等は、極めて安價な實費で宿泊することができるからだ、反對に富者は、多分の茶代を支拂ふことを、初めから覺悟して居らねばならぬ、しかしながら彼等もまた、それだけの優遇を受けてるのである

だがかうした茶代制度は、今日の個人意識が强い社會、義理人情のモラルが廢つて、個人主義のモラルが支配してゐる社會では、むしろ却つて旅客の煩ひとなるばかりである、吾等もまた外國人と同じやうに、茶代がもし純益の請求ならば、何故それを初めから宿計につけてこないのかと、正當の理窟をいひたくなる、それに何よりも不愉快なのは、旅館の入口で荷をさげたまま、番頭や女中にじろじろ見られ、風采によつて等級をつけられ、またその等級の順位によつて、それぞれの部屋に入れられ、それぞれの差別待遇をさせられることである

この差別待遇と風采檢査は、茶代制度に必然の付き物だから、今日の日本旅館では止むを得ない、昔はそれが、貧しい客にも富める客にも、雙方のために便利であつた(身分に應じて、適宜の費用で泊れるから)しかし今日の人の感情には、これが一種の人格侮辱として感じられる、階級的差別制度の崩潰した今日では、たとへ懐中の乏しい人でも、差別的に扱はれることを嫌がるのである

青龍刀

横造二人男

▲保高徳藏の主宰してゐる「文藝首都」後援のために、保高の友人たちが手辨當で地方巡講會に出かけた時のこと、京都で廣津和郎と宇野浩二がさる料亭に飲みにゆくと、室の外に當つて、なにかしきりにざわめいてゐる様子、おかしいと思つて、廣津が座を立つて廊下の唐紙を開けると、そこから隙見をしてゐた女中たちが不意打を食つて蜘蛛の子のやうに逃げ散つた

▲「面白くもないなんで隙見などするんだ?」噺つと酒の支度をして現はれた女中を、廣津はいきなり怒鳴りつけると

▲「すんまへん、お客さま、鈴木傳明はんに藤野秀夫はんだつしやろ、そやさかいに、みなはん隙見しましてん堪忍してほんとおくれやす」

▲今更ながらのやうに啞然とした兩人が、やがてその料亭を出て醉歩蹣跚と宿の方角にテクつてゐると、丁度すれちがつた一團の女學生が「藤野や、藤野や」とささやき交しながら立止つたといふから廣津の傳明はとにかく、宇野の藤野はよつぽど似てゐると見えるではないか

臺灣俳壇

日孝選

兵士の飯組む丘や月光る　愛児

留守宅を守る人なし秋の月　千蛙

盛豆交且一つ增す月見　舞秋子

新涼の浴衣の袂と町出る　寂月

秋曉や龜山海かに鶏鳴く　白菊

朝鯖や尼僧茶を喫る　佐々木

▲用紙官製ハガキ、本社編輯局「臺日俳壇」宛

このごろ

尾山篤二郎

わが國はやはり男の國いで立たば戰らじかも大君の為

○

大御心いかにやおはす戰へる軍の數は國を擧げたり

○

戰車の進むみあとはさもあらばあれ朝な夕なかちどきの聲

○

召されゆく命の聲を朝夕あはただしくも聞き棲しつつ

○

ニュース寫眞を見て

堅らたるは既に四十年過ぎたるに今また征ちて打ち勝たんとす

○

堅つ砲のそそぐ押し解け戰車の轍の足高く驅け行くところ

○

蕎の花あかきところに折り敷きて撃つ銃先の銅の光

雜誌紹介

▲土木ニユース(十月號) 奥多摩橋設計及鐵部架設工事(中島武)北陸本線寺井・美川間手取川橋梁江上工事に就て(奥村第一)都市の防空施設(松本達夫)結構の耐性荷重(米屋秀三)歐米港灣の現況(上野長三郎)其他土木關係記事(○・五○、東京・神田・旅籠町二ノ六鐵道時報局内シビル社)

◇秋の随筆◇ 河童の思出

謝久愛蘭

本夏台日紙の文藝欄に、飛沼氏の「河童考」と云ふ一文があつた。それに依ると河童は千鳥の一種であると書いてあつたが、どうも之が事實の様だ。私の郷里では河童に關する多くの傳説があつて子供の時おとぎ噺式に聞かされたもので、其の内今記憶に殘つて居るのは、河童は春の彼岸に山から河に下り、秋の彼岸に河から山に上ると云はれ、丁度春の其頃夜に「ヒー、ヒヨー、ヒー、ヒヨー」と云ふ啼き聲が聞えるので、祖母や母が河童どんが河に下ると云ひ秋の彼岸になると、其の聲を聞いて河童が山に上ると云ふので私共田舎者そのんで其の聲を聞いたものであつた。[illegible]其の正體を見たものはなかつた。其の頃私は非常に清く澄みきつた小川の水が濁り始めるのを見て、之れは全く河童の仕業とばかり考へて居た。其頃聞いて記憶に殘る河童は、三、四歳の童の如く口は鳥に似て頭の頂に皿池があつて常に之れに水が溜まつて居なければ元氣がないとの事で、或る農家の下男が山に柴刈に行き山中で角力を望まれ、先づ頭を前後左右に振つて見せ河童をして之れが眞似を為しめて頭の水を流散せしめ、元氣を失ふを俟つて之れを捕へ、家に持ち歸り庭の柳の木に縛り付て置いたが、水が絶えてフラフラとなり今度は死に瀕して苦んで居るのを同家の女中が「イヤラシー此の河童が」と云つて水を打ち掛けた。すると河童は[illegible]元氣を恢復して、縄を切つて何處ともなく逃げ失せた、其の後何年か経て其の女中が洗濯に行く時、山の如き鮮魚を持て御禮に來たとの事であつた。

又、河童は好んで人の尻を拔いて食ふとの事で、「川に入ると河童に尻を拔かれるぞ」と云はれ、夏、川で水泳をする時は友達と一緒でないとは入らなかつたものであつた。

……　……

其の後、私が小學校に入學してから、或る夏學校よりの歸途、川の堤に澤山の人がたかつて居たので、何事かと驅け著けて見ると、溺死した子供を堤に引き揚げて、色々と手當を施して居る處であつた。附近の人家から水甕を借りて來て、それを縦にして置はせ、中で火を焚いて温めなどしたが、其の甲斐なく母親が抱いて泣いて居た。其の時私は兼て聞かされた河童が尻を拔くと云ふ事を思ひ出し人の下をくぐりぬけてこつそりと尻を見たが、事實肛門が大きな穴となつて居た。私は、ははあこれだなと思つた。

其の事後の方で、「河童に尻を拔かれぬ前なら助かるが、尻を取られては最早や助からない」と小聲で一人言を云つて居るのが聞えた。それから私も一人で川に入るのが愈々こわくなつた。大抵一夏に一人か二人の水死者を出したが人の噂では皆「尻を取られた」と云つて居た。私の家の下男が愛馬の手入をする時に、馬の尾や鬣が亂れて解けない處があつた。此の時下男は「又昨夜河童がイタヅラをした」と一人言を云つて居た事を憶えて居る。

……　……

其の後物心が付いてから河童の正體が何時も氣になつて、或る時辭書を調べて見た。言海には、

「かはわらはのかはわつぱを再び約めたる語。水陸兩棲の動物にて形三四歳の童の如く面虎に似て身に鱗甲あり九州の山中の溪澗に多しと云ふ詳ならず」

とあつて、「言葉の泉」と言ふ辭書にも、同じ様な記事と書があり「多く[illegible]に栖す」と附け加へてあつた。言海の「かはたらう」「かつぱ」の記事の終りに「かはたらう」「水虎」とあるので、さて河童の別名かと思つて種々調査して見ると「倭漢三才圖繪」と云ふ本に、漸く發見した。それに依ると

「中華に[illegible]深水有りて其中に注ぐ、物有りて三四歳の小兒の如し、甲は鯪鯉の如く射ても入る能はず秋は沙上に曝し膝の頭は虎の爪に似たり、常に水に沒し出して膝を人に示す、小兒之を弄へば便ち人を咬む人生得すれば其鼻を摘んで之を小使とすべし」按するに水虎の形狀本朝川太郎の類にして異同有り而かも未だ此の如き物有るや否やを聞かず」

とあり、又「川太郎」の記事を見るに

「按するに川太郎は西國九州の溪澗池川に多く之れ有り、狀に十歳許の小兒の如く裸形にて能く立行して人言を為す髪は毛短く少し頭頂の凹には一掬水を盛る可し毎に水中に棲んで夕陽に多く河辺に出で瓜茄園穀を竊む性相撲を好む人を見れば則招て之を比べんことを請ふ先づ俯仰して頭を掉れば乃ち川太郎も亦俯仰すること數回頭穴の流れ盡すを知らず力竭きて仆る、如し其の頭に水有れば則ち力勇士に倍す且つ其手の肱は能く左右に通り脱け滑かなるが故に之を如何ともすること能はざるなり、動もすれば牛馬を水邊に引き入れ尻より血を吸ひ流す河を渉る人は最も慎むべし」

とあるが、河童の元祖は是れだなあと思つたが、私は台灣にも河童が居る事を發見したのであつた。

……　……

或る夜私は台北で、私が祖母や母に河童の聲として聞かされたと同じ「ヒー、ヒヨー、ヒー、ヒヨー」の聲を聞いた事があつた。之れは既に空飛ぶ鳥の聲で、姿は見えないが、飛んで居る鳥の聲である事は確實であつた。其の後、私は多分彼岸の候であつたと思ふ、夜更けて台北市[illegible]町の歩兵一聯隊の裏の溝に沿うた道を歩いて居た時、數羽の鳥が溝から飛び立つて昔聞いた河童の聲で啼きながら飛んで行つた事があつた。之れで[illegible]河童は千鳥か[illegible]の類の水鳥に違ひないと思つて居た。偶々台日の紙上の「河童考」を讀んで、之れが確信を得た[illegible]秋の[illegible]思ひ出に[illegible]であらう。

高血壓症に
ノルマトン
獨創的研究完成品
注射用と内服用
作用緩和にして效力持續性に富み、連用するも副作用なく應用安全、價格低廉なる特長を有す
(説明書御申越次第進呈)
内服用 粉末 25瓦入 金75錢
同 錠劑 30錠入 金50錢
別に注射液並に大量入あり
SANKYO
東京・室町 三共株式會社

原因不明の虚弱者
感冒に罹りやすき者に
三共ビタミン(膠球)
一膠球中ビタミンA7500同D300白鼠單位を含有し、優良肝油約7.5瓦のA.D.に對應す
詳細説明書あり進呈す
普通用量 一回1—2個宛
一日一乃至三回
20個入 90錢 別に大量入あり
東京・室町 三共株式會社

理想的な
鎭咳祛痰劑
ブロチン
發賣以來二十有餘年、常に第一位の聲價を博してゐる
理想的と稱せらるゝ特性は (1) 作用温和なること (2) 無毒性なること (3) 氣味佳良にて服用しやすきこと (4) 連用するも嘔氣、嘔吐、消化器障碍その他忌むべき副作用のないこと (5) 奏效顯著なること等々であります
感冒、氣管枝炎、肋膜炎、肺炎、肺結核等にて咳嗽喀痰ある場合並に百日咳に推奬される。
(説明書進呈)
末 50瓦入 金1圓也
錠 30錠入 金40錢
液 100瓦入 金85錢
別に大量入各種あり
SANKYO
東京・室町
三共株式會社

SANKYO
三共の薬品
薬品の製造は原料の精選より嚴密なる檢定試驗に至るまですべて近代科學の粹を基礎とせねばなりません。そして更に日進月歩の治療界の要求に應じ、新薬の發見は固より在來の薬品の改良進歩を計らねばなりません。
而して薬品の最も重要なる要素はその品質效力に對し信頼し得るといふ一事であります更にその薬效に比して價格が低廉なることであります。
三共の薬品は常に科學を基礎とし、その品質性能に對しては嚴密なる化學的生物學的乃至臨床試驗を經て始めて市販せられます。これに要する莫大なる努力費用は本邦薬業の眞摯なる發達に鋭意力を致さんとする小社の喜んで負擔する所であります。
三共の薬品は薬效を犧牲にして價格を低下する方針を採りません。然し常にその薬效に對し合理的なる價格を表示し結局に於て御使用家各位に有利廉價なるやう念願して居ります。
三共のマークは優良薬品のマークなりと自負し且つ小社に於て責任を以て提供するものであります、薬品御購入に際しては小社名及嚴封に御留意願ひます。
三共の薬品に簡便なる解説と價格とを記入せるカタログ、御希望の方は新聞名記入はがきで御申越下さい差上ます…
東京・室町 三共株式會社 大阪 台北

結核病と
オリザニン
ビタミンBの始祖・不可缺の副榮養素
鈴木梅太郎博士帝國學士院受賞の發見品
1 結核患者にビタミンBが缺乏すると、其の經過に惡るい影響のあることは、疑ふ餘地のない事實である……
2 又、體内にビタミンBが缺乏すると、その未だ病徴を認めない前に食慾障碍の起ることも確認されてゐる……
3 發熱時並に發熱性疾患時には、ビタミンBの體内消費が高まることも實驗的に立證されてゐる……
是等の事實は、結核病の治療上ビタミンBの重要なことを示唆し、又實際に於てオリザニンは此の方面に盛に推奬されてゐる。
(オリザニンに關する説明書は御申越次第進呈す)
B複合體製品 オリザニン末、錠、液、エキスの各種
B1結晶製品 オリザニン注射液各種(主藥含量明記)
SANKYO
東京・室町 三共株式會社

消化障碍と
タカヂアスターゼ
消化障碍は、獨り胃腸病のみでなく、種々なる疾患時に隨伴し、食慾不振、榮養障碍等の惡影響を齎らす。
タカヂアスターゼは、消化液たる唾液、膵液中に存在する殆どすべての消化素を含むのみでなく、纖維素、硫酸塩、燐酸塩その他に作用する十餘種の消化素を含み、今や既に四十年に垂んとする貴重なる實驗と臨牀經驗とにより、あらゆる場合の消化障碍時に之を與へ、消化を助け、食慾を增し、榮養を佳良ならしめる效の顯著なことが承認されてゐる。
タカヂアスターゼは一般麥芽性ヂアスターゼとは、その原料、製法を異にし、品質に絶對的の差を有つものでありますから混同せられないことが特に肝要であります。
(説明書御申越次第進呈)
粉末、錠劑、各種
SANKYO
東京・室町 三共株式會社

盗汗に
グリコナール錠
特殊營養强壯劑
説明書進呈
100錠入 1圓70錢
SANKYO

家庭用
オキシフル
登錄商標
(1) 齒の美白に……
(2) 口臭の除去に……
(3) 扁桃腺炎、咽頭カタル、齒齦炎時の含嗽用に……
(説明書御申越次第進呈)
オキシフルは三共の登錄名稱であります。類似品あり必ずオキシフル又は三共社名の有無に御注意
100瓦入 20錢(別に大量入あり)
携帶至便のオキシフル錠 50錠 60錢あり
SANKYO
東京 室町
三共株式會社

腺炎諸症に
↓濕布に優る消炎巴布劑
アンチフロヂスチン
四十有餘年六十ケ國の名聲によりて推奬せらる
一回の貼用、十二乃至二十四時間有效!
扁桃腺炎、咽頭炎、淋巴腺炎、耳下腺炎等の外、氣管枝炎、肋膜炎、肺炎等の場合に好適す
一五〇瓦入 金六十五錢 三〇〇瓦入 金壹圓十五錢(別に大罐入あり)
(説明書御申越次第進呈)
東京・室町
三共株式會社